

◆ 江東区 ◆

中小企業の景況

令和6年度第1四半期

(令和6年4月～6月期)



豊洲



目 次

都内中小企業の景況（令和6年4月～6月期）	1
江東区内中小企業の景況（令和6年4月～6月期）	2
製造業	3
卸売業	7
小売業	11
サービス業	15
日銀短観	18
特別調査「中小企業における災害等への対応について」	19
中小企業景況調査 比較表	22
中小企業景況調査 転記表	25








調査の概要

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1. 調査時期 | 令和6年4月～6月期を対象に令和6年6月上旬に実施 |
| 2. 調査方法 | 面接聴取調査 |
| 3. 調査の対象と回収状況 | 有効回収率 96.4% |

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	108	105
卸 売 業	24	24
小 売 業	37	36
サ ー ビ ス 業	36	32
建設業・不動産業	15	15
合 計	220	212

4. 未回収事業所の内訳

	倒産・廃業	取引解消	事業転換	移 転	調査拒否	休 業	不在が続く	その他	合 計
6 業 種 計	1	1	0	1	0	1	4	0	8
製 造 業	1	-	-	1	-	-	1	-	3
卸 売 業	-	-	-	-	-	-	-	-	0
小 売 業	-	1	-	-	-	-	-	-	1
サ ー ビ ス 業	-	-	-	-	-	1	3	-	4
建設業・不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	0

業種別 定点指標値	A 	B 	C 	D 	E 	F 	G 	
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下	
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下	
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下	
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下	
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下	
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下	
	好調	←			普通	→		不調

都内中小企業の景況（令和6年4月～6月）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況は好転を窺える水準まで改善する

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



今期の6業種合計の業況判断DIは、 $\Delta 0.7$ （前期 $\Delta 5.5$ ）と前期に比べ4.8ポイント増となり好転を窺える水準まで改善した。

業種別で見ると、すべての業種で改善が見られ、サービス業は大幅に好調に転じた。不動産業、建設業は好感度を高め、小売業、製造業、卸売業は水面下ながらわずかに上向いた。

来期は、卸売業、製造業において引続き改善傾向が続くと期待しており、建設業、サービス業、小売業は今期同様変化なく推移し、不動産業は好感度がやや後退すると予想している。

	前期	今期	前期との増減	来期予想	今期との増減
製造業	-9.1	-5.9	3.2	-2.8	3.1
卸売業	-8.7	-6.6	2.1	-1.9	4.7
小売業	-14.4	-9.7	4.7	-9.6	0.1
サービス業	-6.3	1.6	7.9	2.7	1.1
建設業	10.5	15.7	5.2	17.6	1.9
不動産業	5.9	12.8	6.9	10.2	-2.6
総合	-5.5	-0.7	4.8	1.0	1.7

※前期（2024年1～3月） 来期（2024年7～9月）

＜製造業＞

業況は水面下ながらわずかに上向いた。売上額、受注残はわずかに増加に転じ、収益はやや改善した。業種別では、繊維・衣服、一般機械、皮革関連が大幅に持ち直し、化学工業が大きく上向いた。価格面では販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格はわずかに上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「原材料高」（39%）、「売上の停滞・減少」（35%）、「人手不足」（17%）が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」（52%）、「経費を節減する」（44%）、「人材を確保する」（17%）が上位を占めた。

来期の業況は引き続き改善傾向が続くと期待している。売上額はやや増加傾向を高め、受注残は今期同様の水準で推移すると予想している。価格面では販売価格はわずかに上昇を高め、原材料価格は大幅に上昇幅を縮小させると見ている。

＜卸売業＞

業況は水面下ながらわずかに上向いた。売上額はやや増加傾向を高め、収益はわずかに改善した。業種別に見ると建築材料、食料品・飲料品が上向いた。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」（37%）、「仕入先からの値上げ要請」（26%）、「利幅の縮小」（24%）の順となった。重点経営施策は「販路を広げる」（59%）、「経費を節減する」（43%）、3位に「情報力を強化する」（18%）が上昇した。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると見えており、売上額はわずかに好調さを高め、収益はやや改善すると期待している。価格面では販売価格、仕入価格ともにやや落ち着きを見せると予想している。

＜小売業＞

業況は水面下ながらやや改善した。売上額はわずかに好転し、収益は幾分持ち直した。業種別で見ると、木材・建築材料、スポーツ用品・玩具、ガソリンスタンド・燃料が大幅に好転し、家具・建具・じゅう器、カメラ、時計・眼鏡が水面下ながら大きく改善した。価格面では販売価格、仕入価格ともにわずかに上昇傾向を強めた。資金繰りはやや厳しさが和らぎ、在庫は適正範囲が保たれている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」（34%）、「仕入先からの値上げ要請」（22%）、「同業者間の競争の激化」と「利幅の縮小」が同率の19%となっている。重点経営施策についても前期同様に「経費を節減する」（44%）、「品揃えを改善する」（25%）、「宣伝・広告を強化する」（21%）と続いている。

来期の業況は今期同様の厳しさが推移すると予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格はわずかに落ち着きを見せ、仕入価格は大幅に上昇が弱まると予想している。

＜サービス業＞

業況は大きく好調に転じた。売上額は大幅に増加傾向を高め、収益は水面下を脱した。業種別では自動車整備・駐車場が大幅に好調に転じ、娯楽は大きく持ち直した。価格面では料金価格が上昇傾向を高め、材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「人手不足」（31%）、「売上の停滞・減少」（30%）、3位に「同業者間の競争の激化」が上昇し、「材料価格の上昇」と同率の23%となった。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」（41%）、「販路を広げる」（38%）、「人材を確保する」（27%）が上位を占めた。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると見えており、売上額は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると予想している。価格面では料金価格、材料価格ともにわずかに落ち着きを見せると見ている。

＜建設業＞

業況はわずかに好感感が強まった。売上額・受注残・施工高は大幅に増加傾向を高め、前期増加に転じた収益はさらに増加幅を拡大させた。業種別では職別工事、総合工事において大幅に好感感が強まったほか、個人請負が大きく上向いた。価格面では請負価格、材料価格ともに上昇傾向を強めた。資金繰りはわずかに窮屈感を脱し、在庫は適正水準が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「材料価格の上昇」（54%）、「人手不足」（41%）、「売上の停滞・減少」（19%）が上位を占めた。重点経営施策については1位に「人材を確保する」が上昇し、「経費を節減する」と同率の43%となり、2位に「販路を広げる」（37%）、3位に「技術力を高める」（18%）と続いている。

来期の業況は今期同様の好感感が続くとしており、売上額・受注残・施工高・収益は今期並の増益で推移すると予想している。価格面では請負価格はやや落ち着きを見せ、材料価格は大幅に上昇幅を縮小させると予想している。

＜不動産業＞

足踏み状態で推移していた業況は大幅に好感感を強めた。売上額、収益は2期連続でやや好調さを強めた。業種別では不動産代理・仲介が大きく上向いた。価格面では販売価格はやや上昇傾向を高め、仕入価格は変動なく推移している。

経営上の問題点の上位項目は「商品物件の高騰」（36%）、2位に「同業者間の競争の激化」（26%）が上昇し、3位に「商品物件の不足」（25%）となり、前回と2位と3位が入り替わった。重点経営施策は前期同様に「情報力を強化する」（39%）、「販路を広げる」（32%）、「経費を節減する」（28%）の順となった。

来期の業況は好調感がやや後退すると予想している。売上額・収益はわずかに増加傾向を一服させると見ている。価格面では販売価格、仕入価格ともにやや上昇が弱まると予想している。

【注】OD、I（Diffusion Indexの略）

D、I（デューアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

OD、I（季節調整済）

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD、Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD、I値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

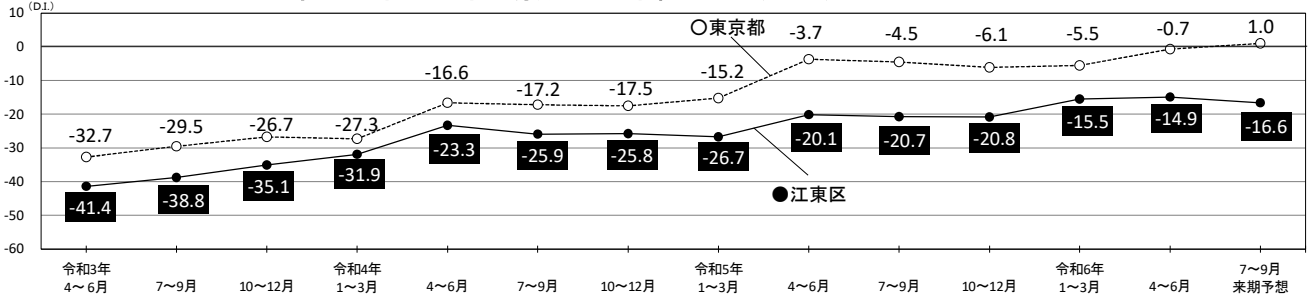
江東区内中小企業の景況（令和6年4月～6月）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況（△15.5→△14.9）はわずかに改善した。

～卸売業で15.7ポイント、サービス業で5.4ポイント大幅に改善したが、
小売業で8.2ポイント大幅に悪化～

江東区内中小企業の景況・4業種合計（D.I.） ※全都是6業種合計



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-14.9（前期は-15.5）とわずかに改善した。業種別に見ると、卸売業で15.7ポイント大幅に持ち直しプラスに転じ、サービス業でも5.4ポイント増となったが、小売業で8.2ポイント大幅に悪化を強めた。製造業は前期並の悪化幅で推移した。

来期の業況判断DIは、わずかに悪化が強まると予想している。業種別に見ると、卸売業で増勢がかなり後退し、サービス業で悪化傾向が大幅に強まると見込まれている。

	前期	今期	前期との増減	来期予想	今期との増減
製造業	-15.4	-16.9	-1.5	-16.0	0.9
卸売業	-6.6	9.1	15.7	3.8	-5.3
小売業	-20.6	-28.8	-8.2	-30.8	-2.0
サービス業	-16.3	-10.9	5.4	-17.9	-7.0
総合	-15.5	-14.9	0.6	-16.6	-1.7

※前期（2024年1～3月） 来期（2024年7～9月）
※「総合」は上記の4業種でのD.I.値

<製造業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額は減少を強め、受注残と収益は前期同様の減少・減益幅が続いた。価格面では、販売価格は上昇が若干強まり、原材料価格はさらに上昇し厳しさを増した。原材料在庫は再び不足感が現れた。

来期の業況は今期並の悪化幅が続くと予想している。売上額は水面下ながらかなり改善するが、受注残と収益は今期並の減少・減益幅で推移すると見込んでいる。販売価格と原材料価格は上昇傾向がわずかに強まると見込まれている。

<卸売業>

業況は大幅に持ち直しプラスに転じた。売上額は増勢が大幅に後退し、収益は横這いで推移した。価格面では、販売価格は前期同様の上昇幅が続き、仕入価格はさらに上昇し厳しさを増した。在庫数量は品薄感が改善され適正水準となった。

来期の業況は増勢がかなり後退すると予想している。売上額は減少に大きく転じるが、収益は水面下をわずかに脱すると見込んでいる。販売価格と仕入価格は上昇傾向が多少弱まると予想している。

<小売業>

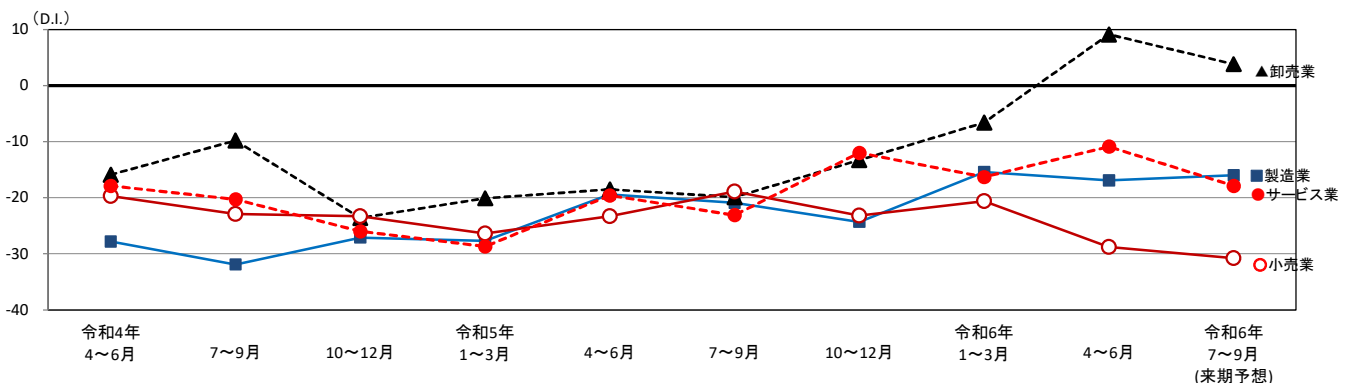
業況は悪化傾向がかなり強まった。売上額と収益は減少・減益幅が大幅に拡大した。価格面では、販売価格と仕入価格は上昇傾向がかなり強まった。在庫数量は前期同様の品薄感で推移した。

来期の業況は悪化幅がわずかに拡大すると見込んでいる。売上額と収益は減少・減益傾向が弱まると予想している。販売価格と仕入価格はともに上昇傾向が幾分弱まると見込まれている。

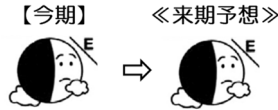
<サービス業>

業況は悪化幅が縮小した。売上額と収益は減少・減益傾向が大幅に改善された。価格面では、料金価格は下降から上昇に大きく転じ、材料価格は上昇傾向が大幅に強まった。

来期の業況は悪化傾向が大幅に強まると見込まれている。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益も減益傾向が多少強まると予想している。また、料金価格は大幅に後退し上昇が一服し、材料価格も上昇傾向が大幅に弱まると見込まれている。



製造業



スポット判断表						
A	B	C	D	E	F	G
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降

売上額・受注残・収益の動向と業況判断

業況は前期 $\Delta 15.4$ から今期 $\Delta 16.9$ と前期並の悪化幅で推移した。売上額は前期 $\Delta 3.9$ から今期 $\Delta 7.2$ と減少を強め、受注残（前期 $\Delta 5.5$ から今期 $\Delta 4.1$ ）と収益（前期 $\Delta 2.9$ から今期 $\Delta 4.5$ ）は前期同様の減少・減益幅が続いた。

価格・在庫動向

販売価格は前期 7.5 から今期 10.4 と上昇が若干強まり、原材料価格は前期 22.4 から今期 29.7 とさらに上昇し厳しさを増した。原材料在庫は前期 $\Delta 1.3$ から今期 $\Delta 3.9$ と再び不足感が現れた。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期 $\Delta 5.0$ から今期 $\Delta 9.6$ と窮屈感が強まり、借入難易度も前期 $\Delta 8.6$ から今期 $\Delta 11.0$ と厳しさが幾分増した。今期借入をした・または予定ありの企業は 15.2%で、前期の 10.9%より 4.3 ポイント増加し、設備投資を実施した・または予定ありの企業は 9.6%で、前期の 7.8%より 1.8 ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

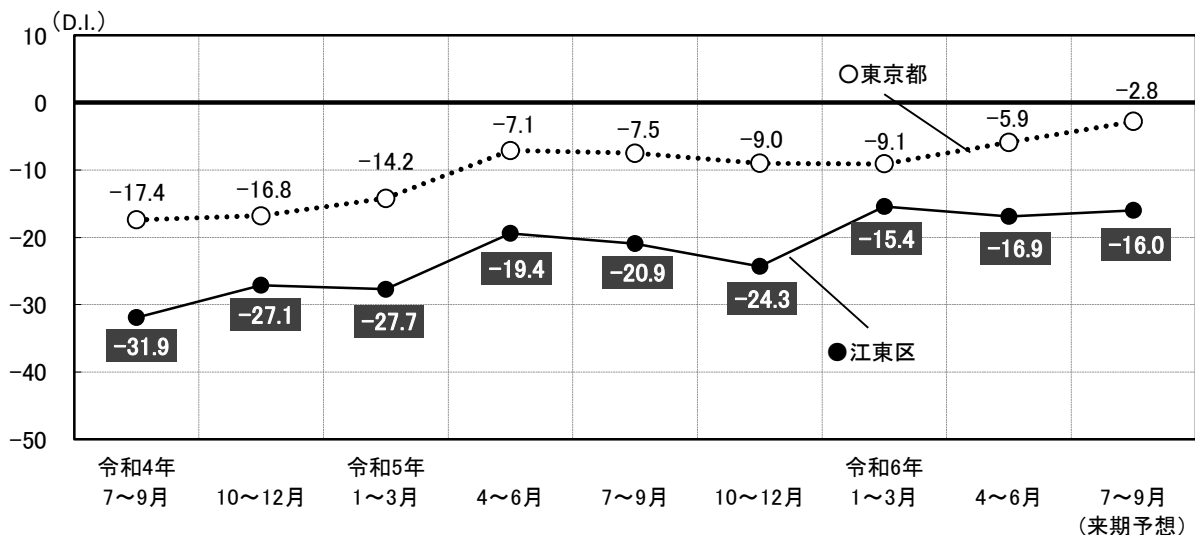
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が31.4%で今期も最多となり、次いで「原材料高」が25.7%、「同業者間の競争の激化」が16.2%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が41.9%で最多となり、「販路を広げる」が40.0%で微差で続き、「情報力を強化する」が10.5%、「人材を確保する」が9.5%となっている。

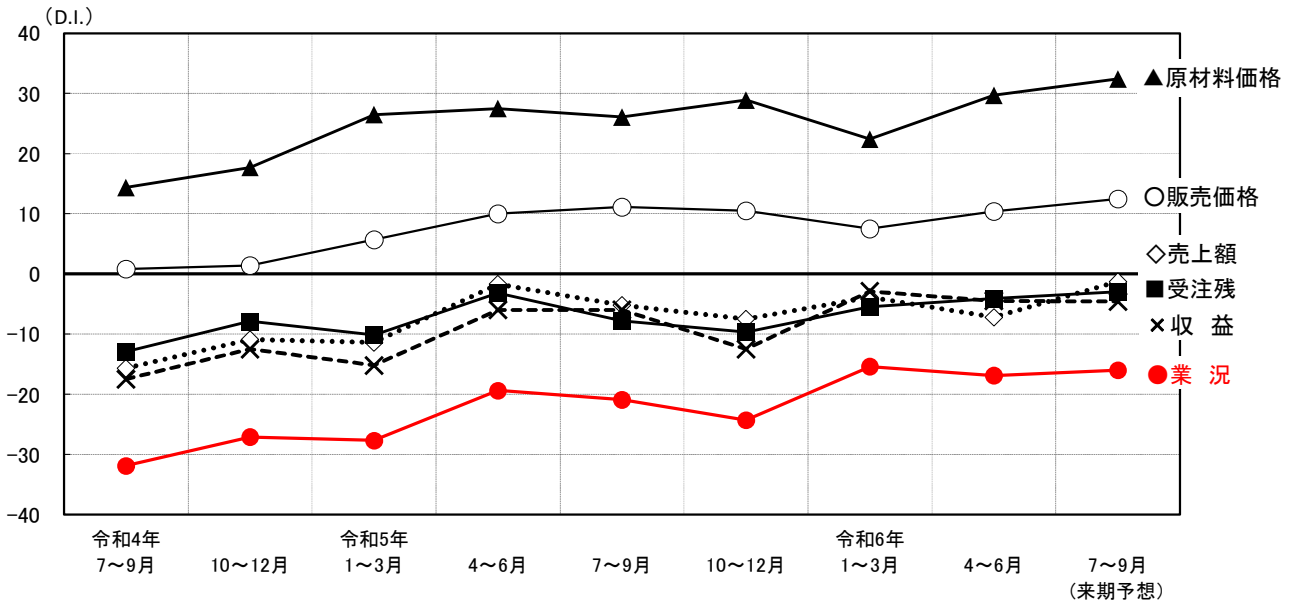
来期の見通し

来期の見通しは、業況（ $\Delta 16.0$ 予想）は今期並の悪化幅が続くと予想している。売上額（ $\Delta 1.3$ 予想）は水面下ながらかなり改善するが、受注残（ $\Delta 3.0$ 予想）と収益（ $\Delta 4.6$ 予想）は今期並の減少・減益幅で推移すると見込んでいる。販売価格（12.5予想）と原材料価格（32.4予想）は上昇傾向がわずかに強まると見込まれている。

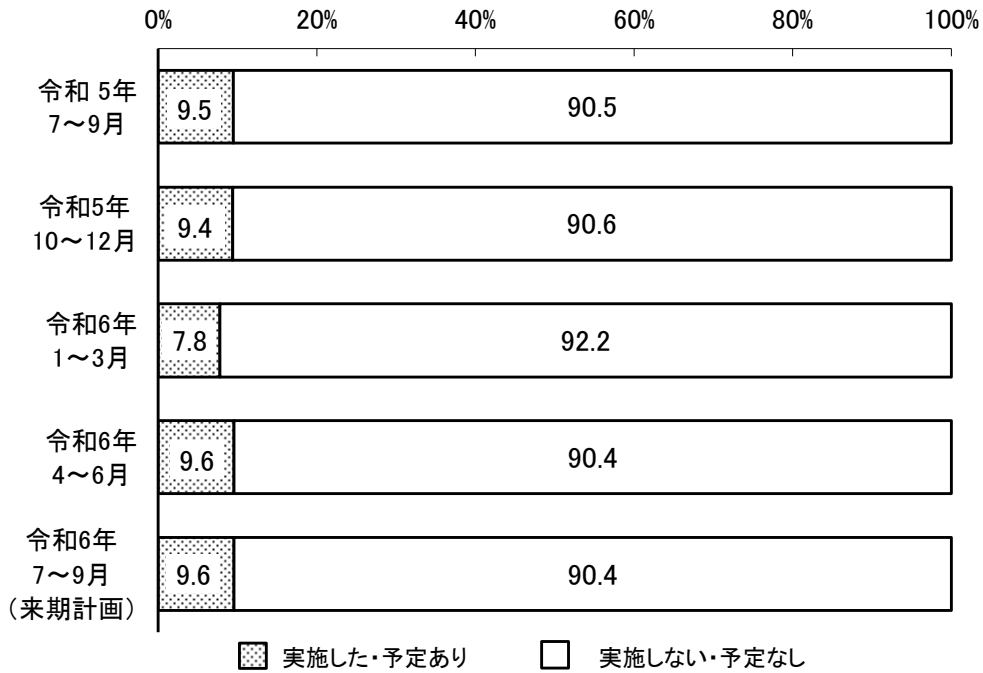
江東区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



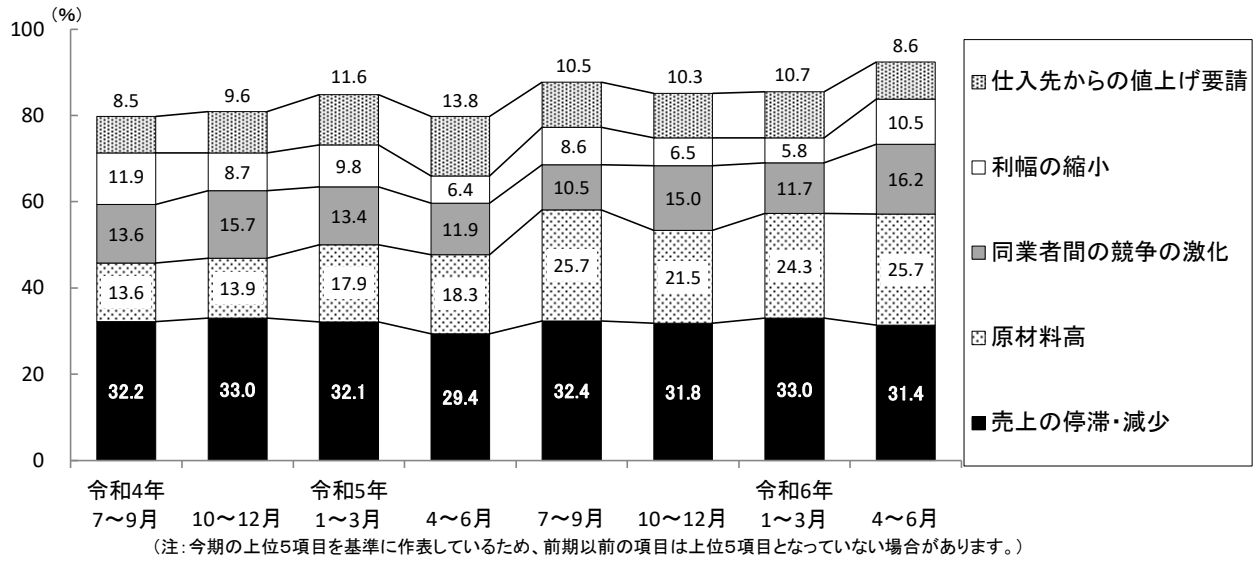
【製造業】業況と売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



【製造業】設備投資動向

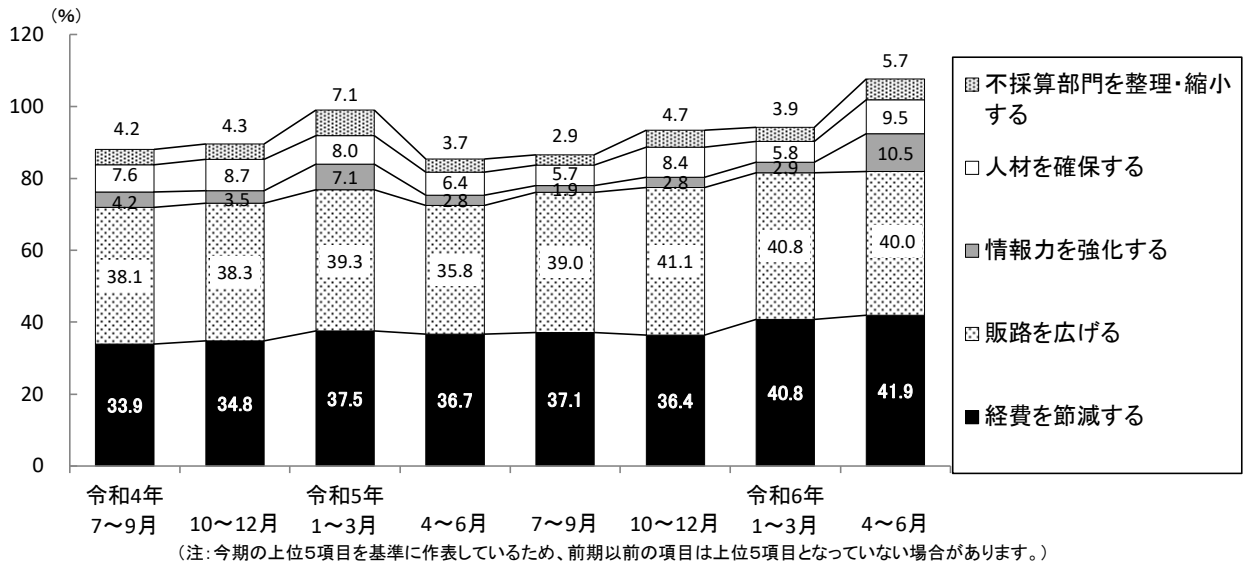


【製造業】 経営上の問題点（％）



令和5年7～9月期		令和5年10～12月期		令和6年1～3月期		令和6年4～6月期	
売上の停滞・減少	32.4%	売上の停滞・減少	31.8%	売上の停滞・減少	33.0%	売上の停滞・減少	31.4%
原材料高	25.7%	原材料高	21.5%	原材料高	24.3%	原材料高	25.7%
仕入先からの値上げ要請	10.5%	同業者間の競争の激化	15.0%	同業者間の競争の激化	11.7%	同業者間の競争の激化	16.2%
同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請	10.3%	仕入先からの値上げ要請	10.7%	利幅の縮小	10.5%
利幅の縮小	8.6%	人手不足		工場・機械の狭小・老朽化	6.8%	仕入先からの値上げ要請 人手不足	8.6%

【製造業】 重点経営施策（％）



令和5年7～9月期		令和5年10～12月期		令和6年1～3月期		令和6年4～6月期	
販路を広げる	39.0%	販路を広げる	41.1%	販路を広げる	40.8%	経費を節減する	41.9%
経費を節減する	37.1%	経費を節減する	36.4%	経費を節減する		販路を広げる	40.0%
人材を確保する	5.7%	人材を確保する	8.4%	人材を確保する	5.8%	情報力を強化する	10.5%
機械化を推進する	3.8%	機械化を推進する	5.6%	機械化を推進する	4.9%	人材を確保する	9.5%
新製品・技術を開発する		不採算部門を整理・縮小する	4.7%	不採算部門を整理・縮小する	3.9%	不採算部門を整理・縮小する	5.7%

製造業 業種別動向

■ 繊維工業、衣服、その他繊維製品

業況(前期 $\Delta 18.2$ →今期 $\Delta 43.2$)は極端に悪化傾向を強めたが、売上額($\Delta 4.9$ → 10.4)と収益($\Delta 4.9$ → 10.4)は大幅に持ち直して増加に転じた。販売価格($\Delta 6.2$ → 14.5)は極端に上昇し好転したが、原材料価格($\Delta 8.1$ → 13.1)も極端に上昇したため厳しい状況に転じた。原材料在庫($\Delta 6.2$ → 14.5)は不足から過剰に大きく転じ、資金繰り($\Delta 8.0$ → 12.5)は改善が進み容易な状況となった。

■ 木材、木製品

業況(前期 $\Delta 70.0$ →今期 $\Delta 71.9$)は前期同様の深刻な状況が続いている。売上額($\Delta 68.0$ → $\Delta 74.4$)はさらに下降傾向を強め、収益($\Delta 48.8$ → $\Delta 74.2$)は極端に減益幅が拡大した。販売価格($\Delta 46.1$ → $\Delta 50.6$)はさらに下降が強まったが、原材料価格(4.0 → $\Delta 11.1$)は上昇から下降に大幅に転じて良好感が現れ、原材料在庫($\Delta 25.2$ → $\Delta 30.2$)は不足感が若干増した。資金繰り($\Delta 26.0$ → $\Delta 29.2$)は窮屈感がさらに強まった。

■ 出版、印刷、製版、製本業

業況(前期 $\Delta 8.4$ →今期 $\Delta 9.7$)は前期並の悪化傾向が続いた。売上額(12.9 → 5.9)は増加傾向がかなり後退したが、収益($\Delta 3.8$ → 5.2)は減少・減益から増勢に転じた。販売価格(9.5 → 18.5)と原材料価格(18.9 → 26.4)は上昇傾向が大幅に強まった。原材料在庫($\Delta 1.9$ → $\Delta 4.9$)は再び不足感が現れた。資金繰り(2.9 → $\Delta 12.4$)は大幅に悪化し厳しい状況となった。

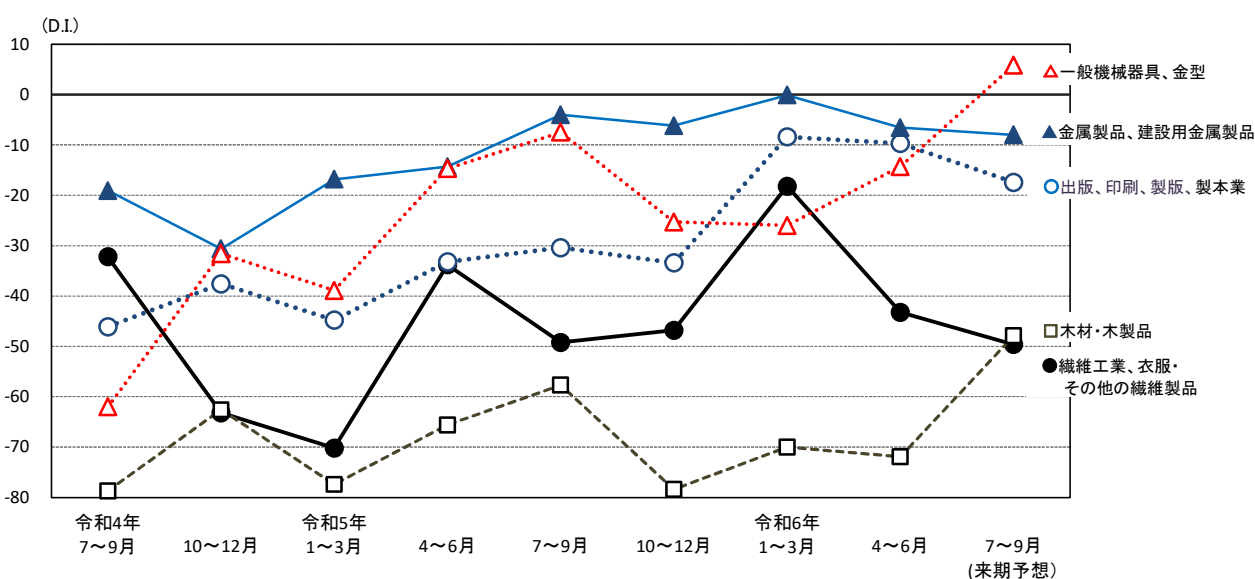
■ 金属製品、建設用金属製品

業況(前期 $\Delta 0.1$ →今期 $\Delta 6.6$)は再び悪化傾向を強めた。売上額(5.5 → $\Delta 11.6$)と収益(11.1 → $\Delta 4.1$)も増加から減少に大きく転じた。販売価格(10.6 → 6.3)は上昇傾向がやや弱まり、原材料価格(38.5 → 41.2)はさらに上昇し厳しさが増した。原材料在庫(0.3 → $\Delta 4.3$)は再び不足感が現れた。資金繰り(4.4 → $\Delta 2.6$)は容易な状況から厳しい状況に転じた。

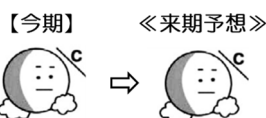
■ 一般機械器具、金型

業況(前期 $\Delta 26.0$ →今期 $\Delta 14.3$)は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額($\Delta 19.2$ → 4.5)は極端に改善が進み増加傾向に転じ、収益($\Delta 16.6$ → $\Delta 6.0$)も減少・減益幅が大幅に縮小した。販売価格(9.6 → $\Delta 2.5$)は大幅に下降し厳しい状況に転じ、原材料価格(19.1 → 47.0)は極端に上昇し厳しさを強めた。原材料在庫(3.0 → 0.3)は過剰感が解消し適正水準となった。資金繰り($\Delta 12.4$ → 0.9)は大幅に改善し窮屈感がなくなった。

業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



卸 売 業



売上・収益の動向と業況判断

業況は前期△6.6から今期9.1と大きく持ち直しプラスに転じた。売上額は前期12.5から今期0.8と増勢が大幅に後退し、収益は前期△0.2から今期△1.1と横這いで推移した。

価格・在庫動向

販売価格は前期 33.8 から今期 32.2 と前期同様の上昇幅が続き、仕入価格は前期 44.8 から今期 48.8 とさらに上昇し厳しさが増した。在庫数量は前期△2.1 から今期△1.3 と品薄感が改善され適正水準となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期0.9から今期17.0と容易さが大幅に増し、借入難易度も前期0.0から今期4.3と容易な状況となった。今期借入をした・または予定ありの企業は25.0%で、前期の29.2%から4.2ポイントの減少となった。また、設備投資を実施した・または予定ありの企業は17.4%で、前期からの増減はなかった。

経営上の問題点・重点経営施策

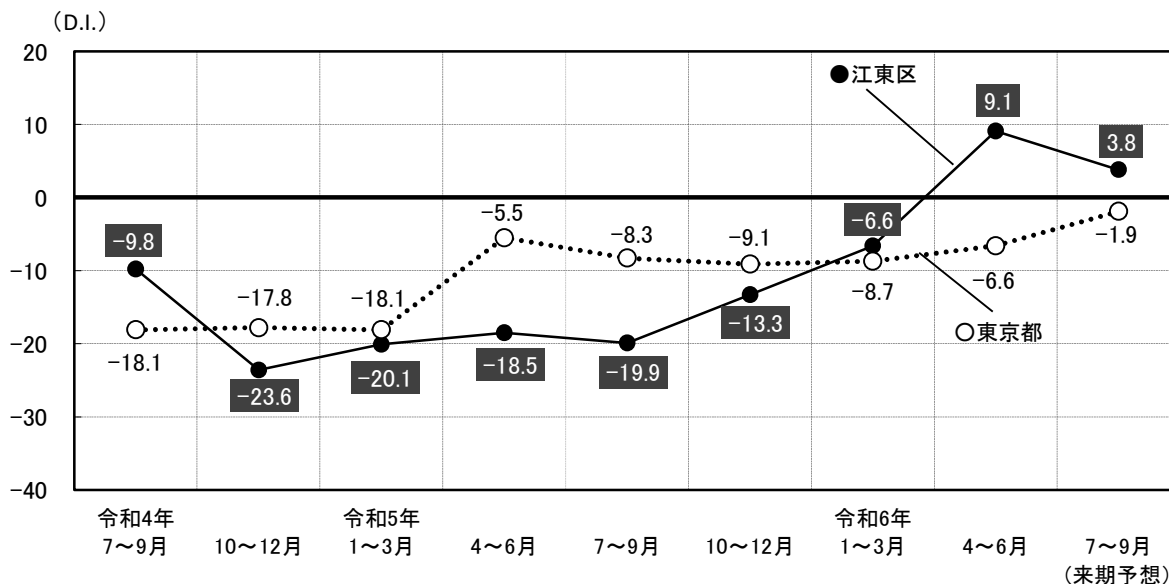
経営上の問題点は、「利幅の縮小」が29.2%で今期は最多となり、次いで「仕入先からの値上げ要請」と「売上の停滞・減少」（各25.0%）となった。

重点経営施策は、「販路を広げる」が33.3%で今期も最多となり、次いで「人材を確保する」、「情報力を強化する」、「経費を節減する」（各20.8%）が続いた。

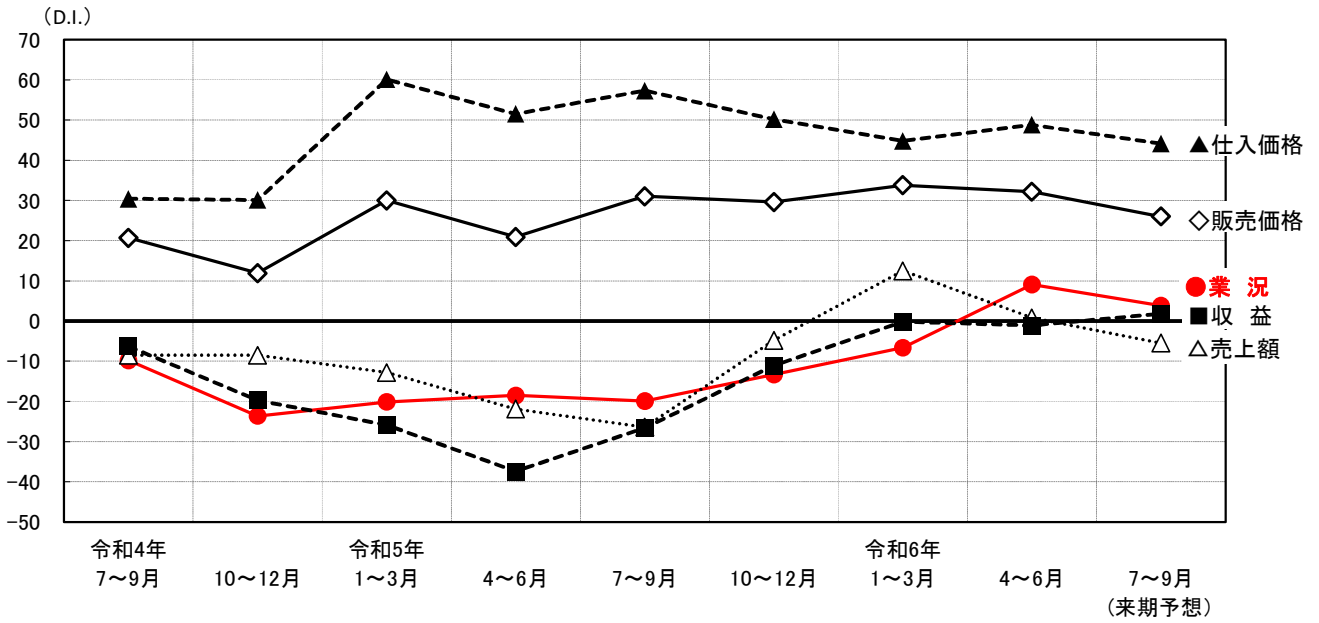
来期の見通し

来期の見通しは、業況（3.8予想）は増勢がかなり後退すると予想している。売上額（△5.5予想）は減少に大きく転じるが、収益（1.8予想）は水面下をわずかに脱すると見込んでいる。販売価格（26.0予想）と仕入価格（44.1予想）は上昇傾向が多少弱まると予想している。

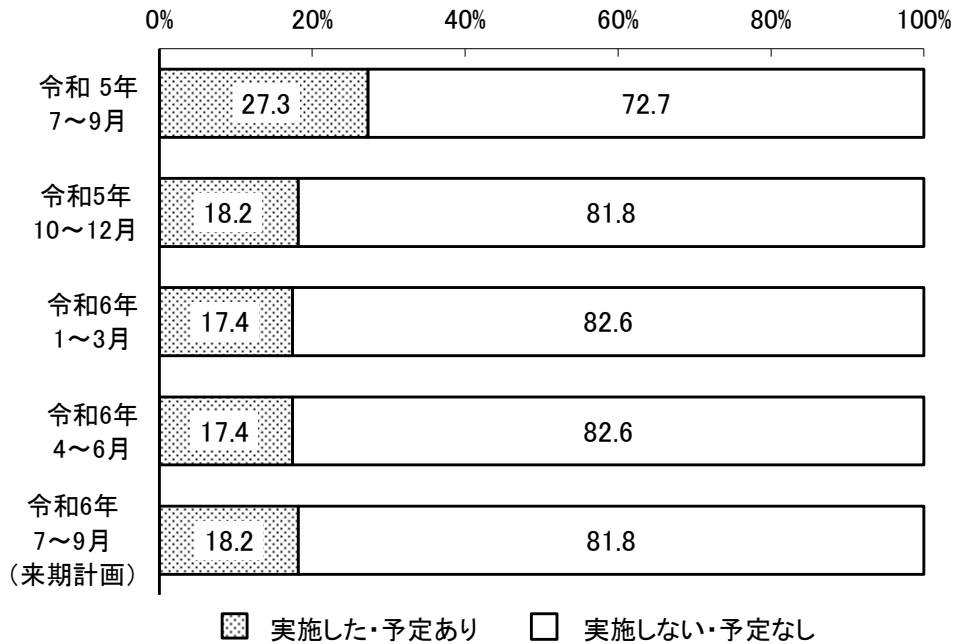
江東区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



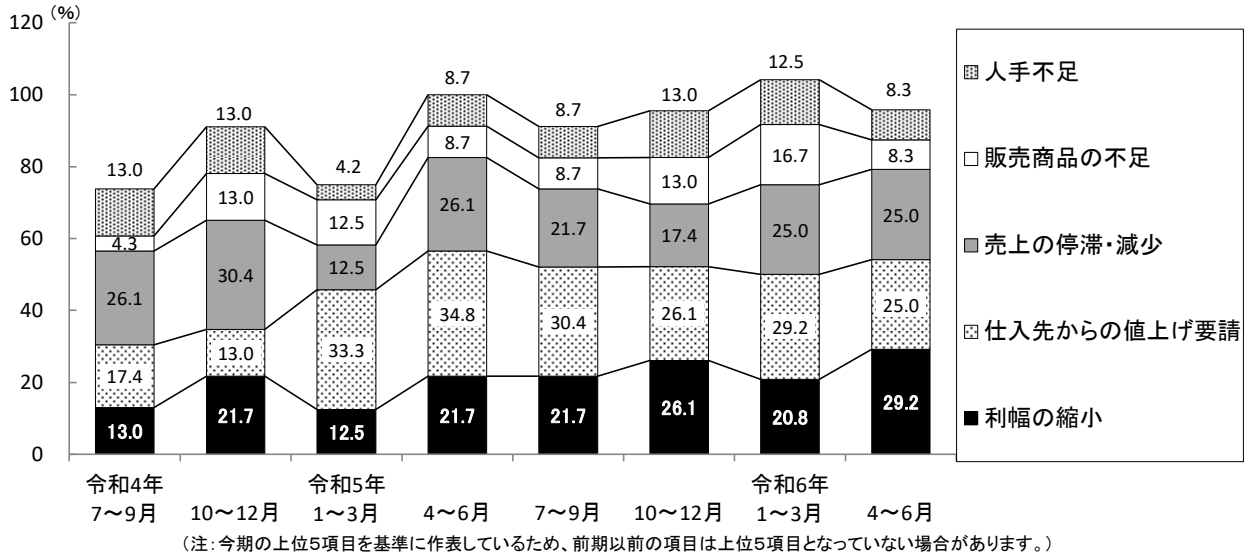
【卸売業】 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



【卸売業】 設備投資動向

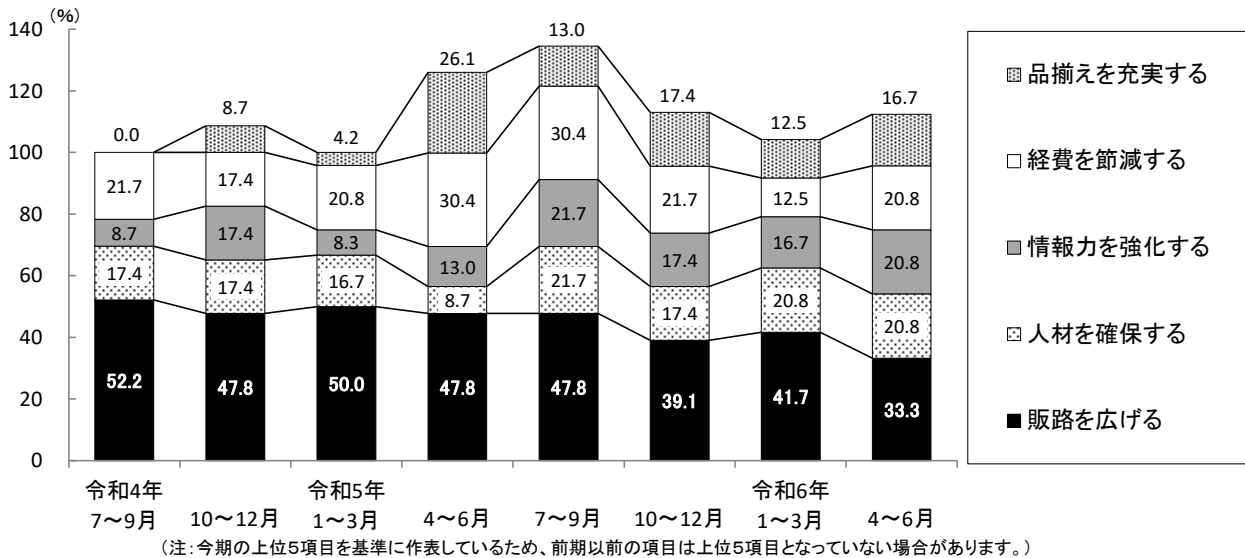


【卸売業】 経営上の問題点（％）



令和5年7～9月期		令和5年10～12月期		令和6年1～3月期		令和6年4～6月期	
仕入先からの値上げ要請	30.4%	仕入先からの値上げ要請	26.1%	仕入先からの値上げ要請	29.2%	利幅の縮小	29.2%
売上の停滞・減少	21.7%	利幅の縮小	17.4%	売上の停滞・減少	25.0%	仕入先からの値上げ要請	25.0%
利幅の縮小		売上の停滞・減少		20.8%	売上の停滞・減少		
同業者間の競争の激化	17.4%	同業者間の競争の激化 為替レートの変動	13.0%	販売商品の不足	16.7%	人手不足／同業者間の競争の激化／取引先の減少／人件費の増加／輸入品との競争の激化／合理化の不足	8.3%
為替レートの変動		販売商品の不足 為替レートの変動 人手不足		12.5%			

【卸売業】 重点経営施策（％）



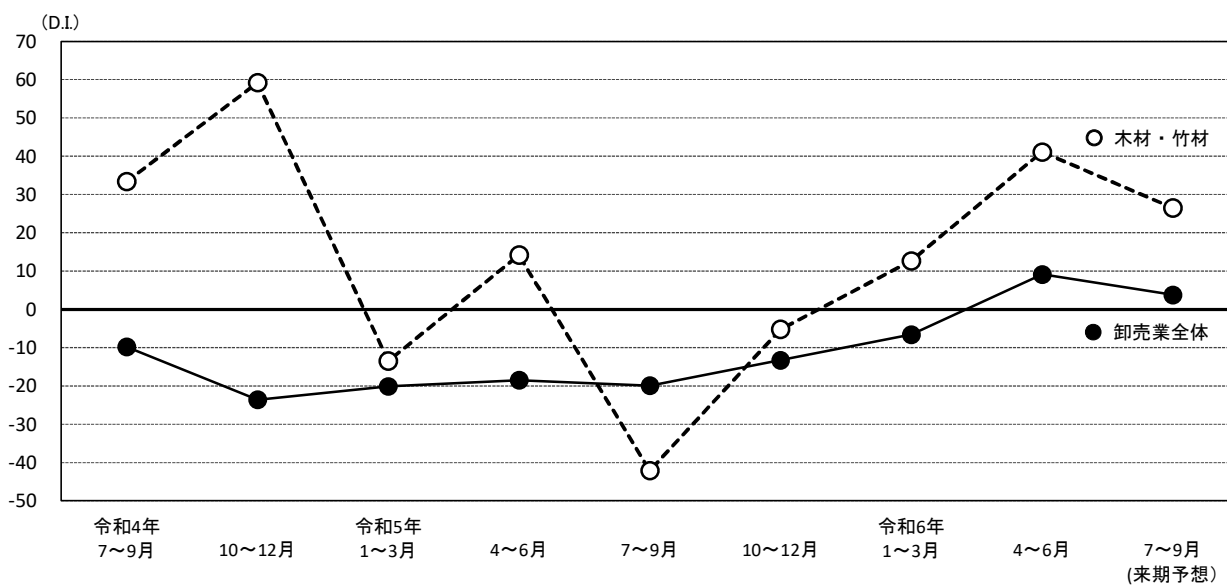
令和5年7～9月期		令和5年10～12月期		令和6年1～3月期		令和6年4～6月期	
販路を広げる	47.8%	販路を広げる	39.1%	販路を広げる	41.7%	販路を広げる	33.3%
経費を節減する	30.4%	経費を節減する	21.7%	人材を確保する	20.8%	人材を確保する	20.8%
情報力を強化する	21.7%	情報力を強化する	17.4%	情報力を強化する	16.7%	情報力を強化する	
人材を確保する		人材を確保する		経費を節減する	12.5%	経費を節減する	
品揃えを充実する	13.0%	品揃えを充実する		品揃えを充実する		12.5%	品揃えを充実する

卸売業 業種別動向

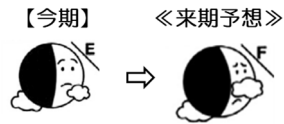
■ 木材、竹材

業況（前期12.7→今期41.1）は好調感を極端に強めたが、売上額（77.9→23.3）と収益（73.1→28.7）は増加・増益傾向が極端に後退した。価格については、販売価格（53.5→28.5）と仕入価格（53.9→28.8）も極端に上昇を弱めた。在庫数量（28.4→28.5）は前期並の過剰感で推移した。資金繰り（47.1→20.0）は大幅に後退したものの容易さは続いている。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



売上・収益の動向と業況判断

業況は前期△20.6から今期△28.8と悪化傾向がかなり強まった。売上額（前期△10.1から今期△20.3）と収益（前期△15.9から今期△21.7）は減少・減益幅が大幅に拡大した。

価格・在庫動向

販売価格（前期 11.9 から今期 20.2）と仕入価格（前期 27.8 から今期 34.2）は上昇傾向がかなり強まった。在庫数量は前期△5.9 から変化なく前期同様の品薄感で推移した。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期△8.0から今期△10.2と窮屈感がわずかに強まり、借入難易度も前期△5.9から今期△9.4と厳しさがやや増した。今期借入をした・または予定ありの企業は8.3%で、前期の10.3%から2.0ポイントの減少となり、設備投資を実施した・または予定ありの企業は5.7%で、前期の5.1%から0.6ポイントの増加となった。

経営上の問題点・重点経営施策

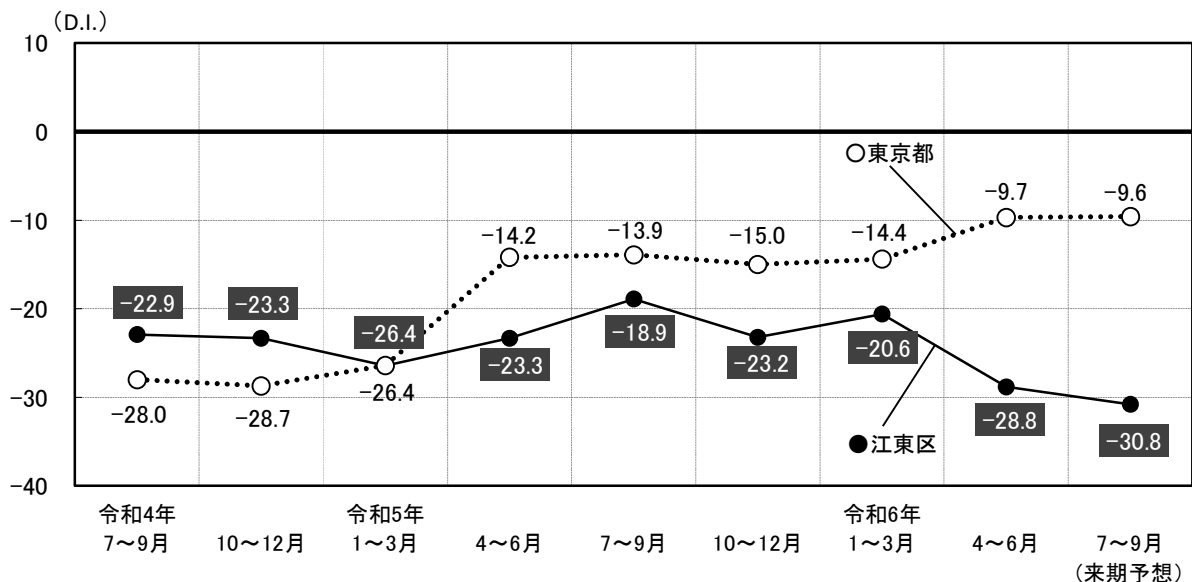
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が36.1%で今期は単独で最多となり、次いで「仕入先からの値上げ要請」（33.3%）、「同業者間の競争の激化」と「利幅の縮小」（各16.7%）となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」が27.8%で今期も最多となり、次いで「品揃えを改善する」（22.2%）、「売れ筋商品を取り扱う」（19.4%）となった。

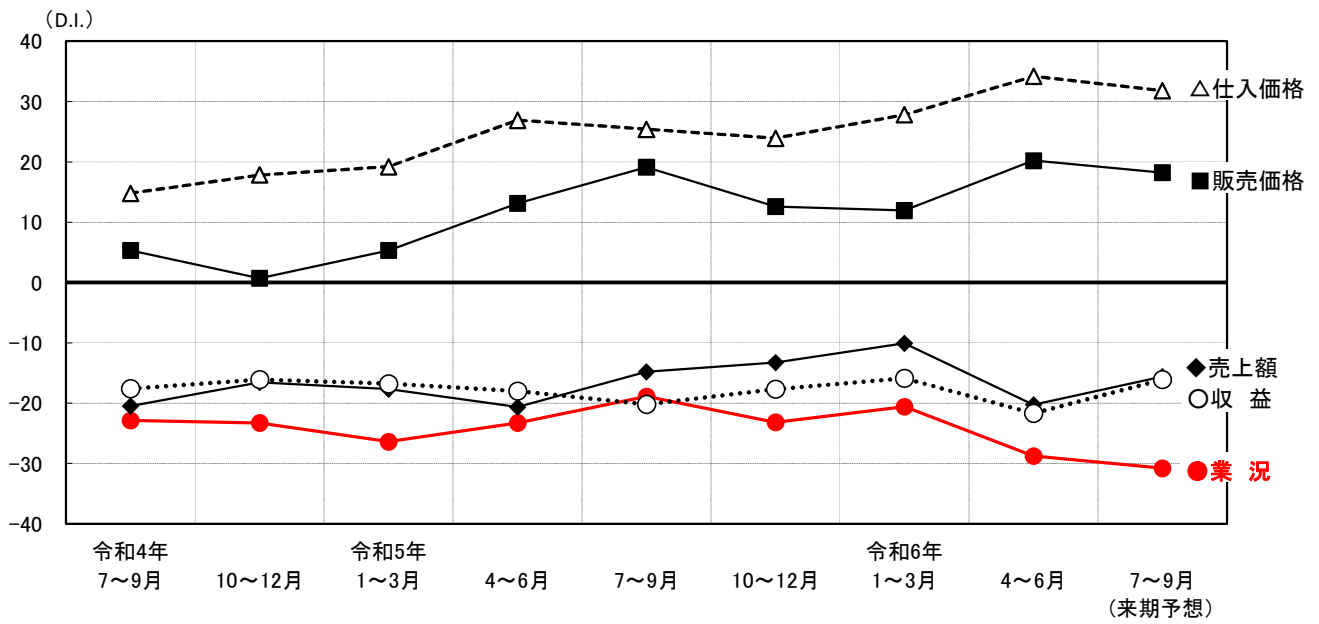
来期 の 見 通 し

来期の見通しは、業況（△30.8予想）は悪化幅がわずかに拡大すると見込んでいる。売上額（△15.6予想）と収益（△16.1予想）は減少・減益傾向が弱まると予想している。販売価格（18.2予想）と仕入価格（31.8予想）はともに上昇傾向が幾分弱まると見込まれている。

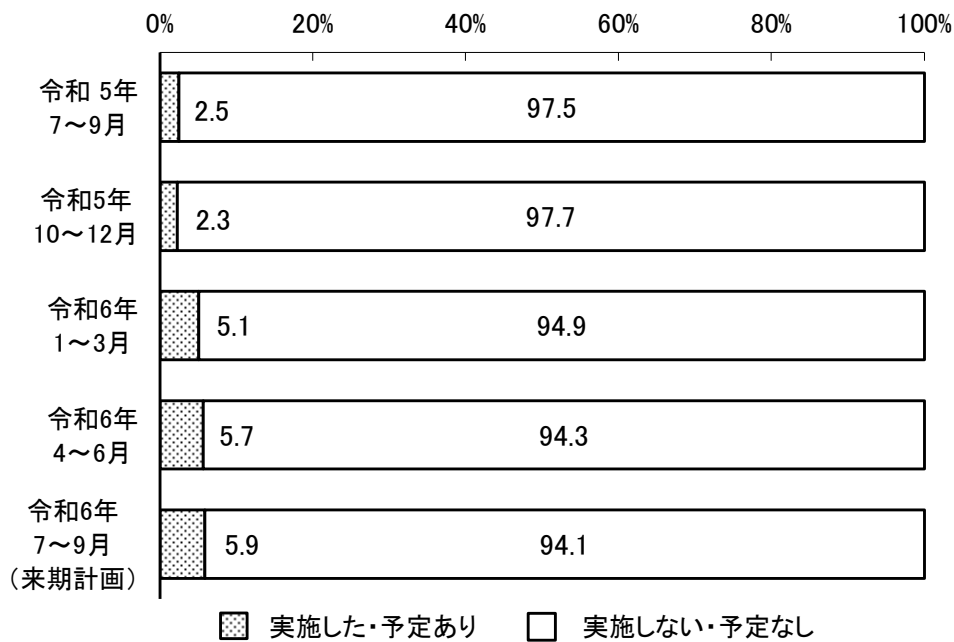
江東区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



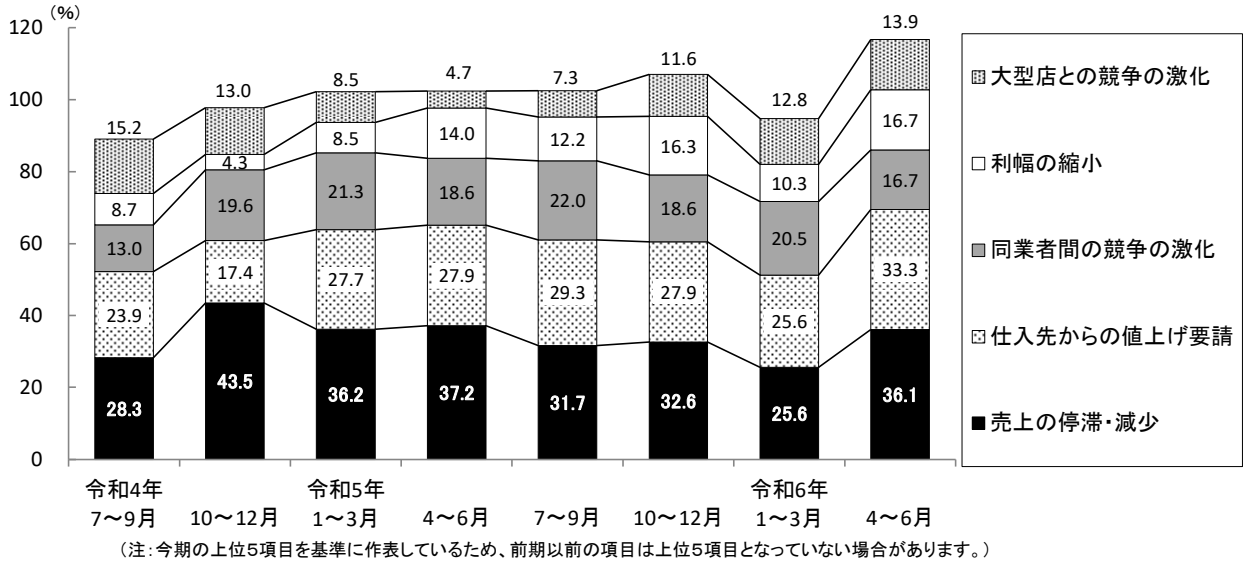
【小売業】 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



【小売業】 設備投資動向

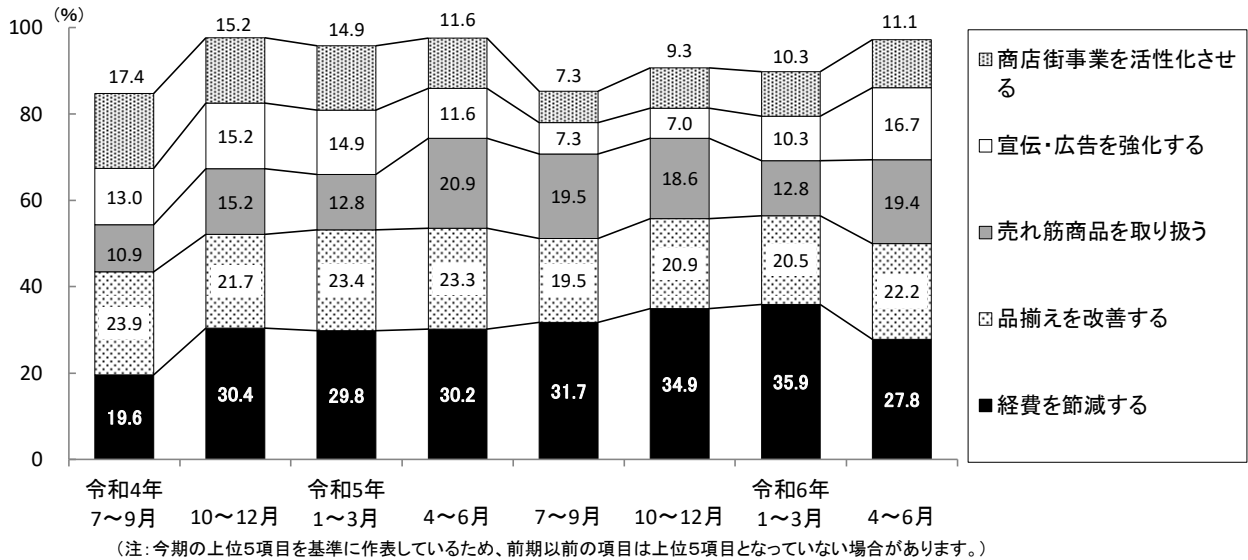


【小売業】 経営上の問題点（％）



令和5年7～9月期		令和5年10～12月期		令和6年1～3月期		令和6年4～6月期	
売上の停滞・減少	31.7%	売上の停滞・減少	32.6%	売上の停滞・減少	25.6%	売上の停滞・減少	36.1%
仕入先からの値上げ要請	29.3%	仕入先からの値上げ要請	27.9%	仕入先からの値上げ要請	27.9%	仕入先からの値上げ要請	33.3%
同業者間の競争の激化	22.0%	同業者間の競争の激化	18.6%	同業者間の競争の激化	20.5%	同業者間の競争の激化	16.7%
利幅の縮小	12.2%	利幅の縮小	16.3%	大型店との競争の激化	12.8%	利幅の縮小	10.3%
大型店との競争の激化 人手不足	7.3%	大型店との競争の激化	11.6%	利幅の縮小	10.3%	大型店との競争の激化	13.9%

【小売業】 重点経営施策（％）



令和5年7～9月期		令和5年10～12月期		令和6年1～3月期		令和6年4～6月期	
経費を節減する	31.7%	経費を節減する	34.9%	経費を節減する	35.9%	経費を節減する	27.8%
品揃えを改善する	19.5%	品揃えを改善する	20.9%	品揃えを改善する	20.5%	品揃えを改善する	22.2%
売れ筋商品を取り扱う	19.5%	売れ筋商品を取り扱う	18.6%	売れ筋商品を取り扱う	12.8%	売れ筋商品を取り扱う	19.4%
商店街事業を活性化させる 宣伝・広告を強化する 人材を確保する	7.3%	商店街事業を活性化させる 宣伝・広告を強化する 人材を確保する	7.0%	商店街事業を活性化させる 宣伝・広告を強化する	10.3%	宣伝・広告を強化する 商店街事業を活性化させる	16.7%

小売業 業種別動向

■ 衣服、呉服、身の回り品

業況（前期 $\Delta 23.7$ →今期 $\Delta 36.0$ ）は悪化幅がかなり拡大した。売上額（ $\Delta 4.9$ → $\Delta 16.9$ ）は減少傾向が大きく強まり、収益（ $\Delta 4.9$ → $\Delta 34.1$ ）は極端に減益幅が拡大した。販売価格（ 14.6 → 23.5 ）はさらに上昇し、仕入価格（ 12.5 → 57.3 ）は極端に上昇し厳しさを増した。在庫数量（ $\Delta 0.1$ → $\Delta 14.2$ ）は不足感が大幅に強まった。資金繰り（ $\Delta 4.1$ → $\Delta 13.3$ ）はさらに悪化を強め厳しさが増した。

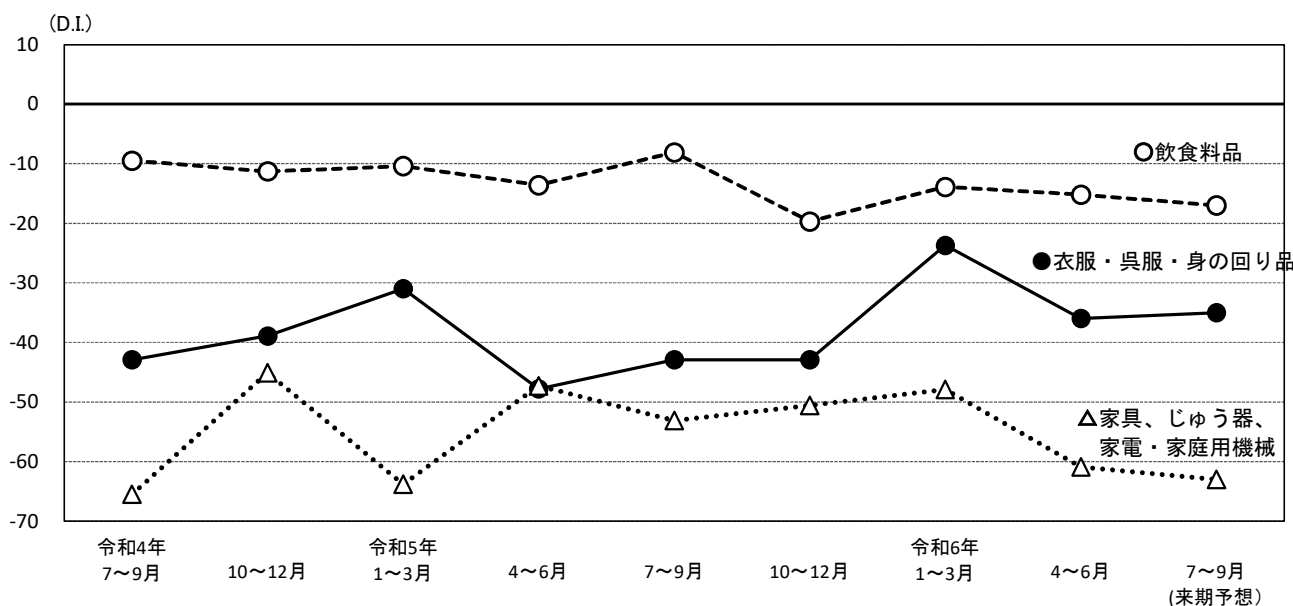
■ 飲食料品

業況（前期 $\Delta 13.9$ →今期 $\Delta 15.2$ ）は前期並の悪化幅で推移した。売上額（ $\Delta 7.3$ → $\Delta 15.1$ ）は減少傾向をかなり強め、収益（ $\Delta 13.3$ → $\Delta 16.0$ ）も減益幅がやや拡大した。販売価格（ 3.7 → 29.9 ）は極端に上昇し、仕入価格（ 26.2 → 43.0 ）も上昇傾向を大幅に強めた。在庫数量（ $\Delta 7.0$ → $\Delta 1.0$ ）は品薄感が解消し適正水準となった。資金繰り（ $\Delta 15.2$ → $\Delta 12.6$ ）は窮屈感が多少緩和された。

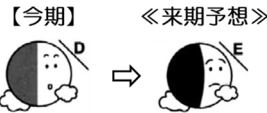
■ 家具、じゅう器、家電・家庭用機械

業況（前期 $\Delta 47.9$ →今期 $\Delta 60.9$ ）はさらに悪化を強め深刻さが増した。売上額（ $\Delta 35.7$ → $\Delta 39.9$ ）は減少をやや強め、収益（ $\Delta 33.0$ → $\Delta 41.4$ ）は減益幅が大幅に拡大した。販売価格（ $\Delta 1.9$ → $\Delta 4.6$ ）は下降傾向を多少強めたが、仕入価格（ 1.0 → $\Delta 5.2$ ）は上昇から下降に転じ良好感が現れた。在庫数量（ $\Delta 18.4$ → $\Delta 18.4$ ）は前期同様の不足感が続き、資金繰り（ $\Delta 3.1$ → $\Delta 2.0$ ）は前期並の水準で推移した。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



売上、収益の動向と業況判断

業況は前期△16.3から今期△10.9と悪化幅が縮小した。売上額（前期△18.3から今期△3.3）と収益（前期△22.7から今期△11.1）は減少・減益傾向が大幅に改善された。

価格動向

料金価格は前期△3.0 から今期 8.7 と下降から上昇に大きく転じ、材料価格は前期 19.5 から今期 36.3 と上昇傾向が大幅に強まった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期△12.5から今期△10.2と窮屈感が若干緩和したが、借入難易度は前期10.7から今期0.0と容易さがなくなった。今期借入をした・または予定ありの企業は9.4%で、前期の6.1%から3.3ポイントの増加となった。設備投資を実施した・または予定ありの企業は6.3%で、前期の12.1%から5.8ポイントの減少となった。

経営上の問題点・重点経営施策

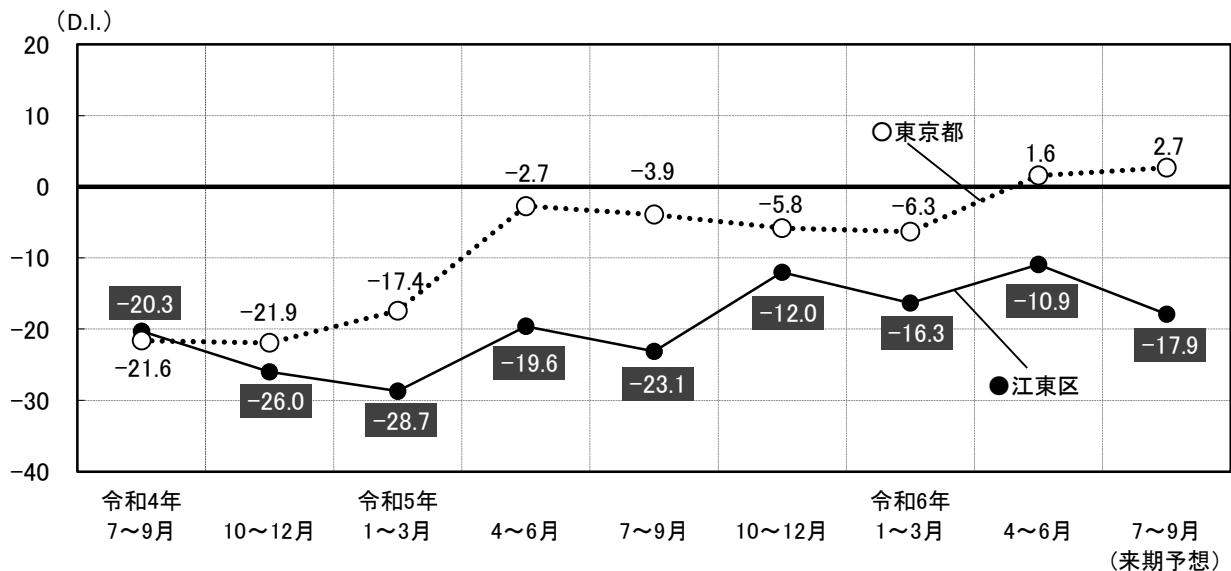
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が34.4%と今期は単独で最多となり、次いで「売上の停滞・減少」（31.3%）、「同業者間の競争の激化」（28.1%）となった。

重点経営施策は、「経費を節減する」が46.9%で今期も最多となり、次いで「販路を広げる」（25.0%）、「宣伝・広告を強化する」（18.8%）となった。

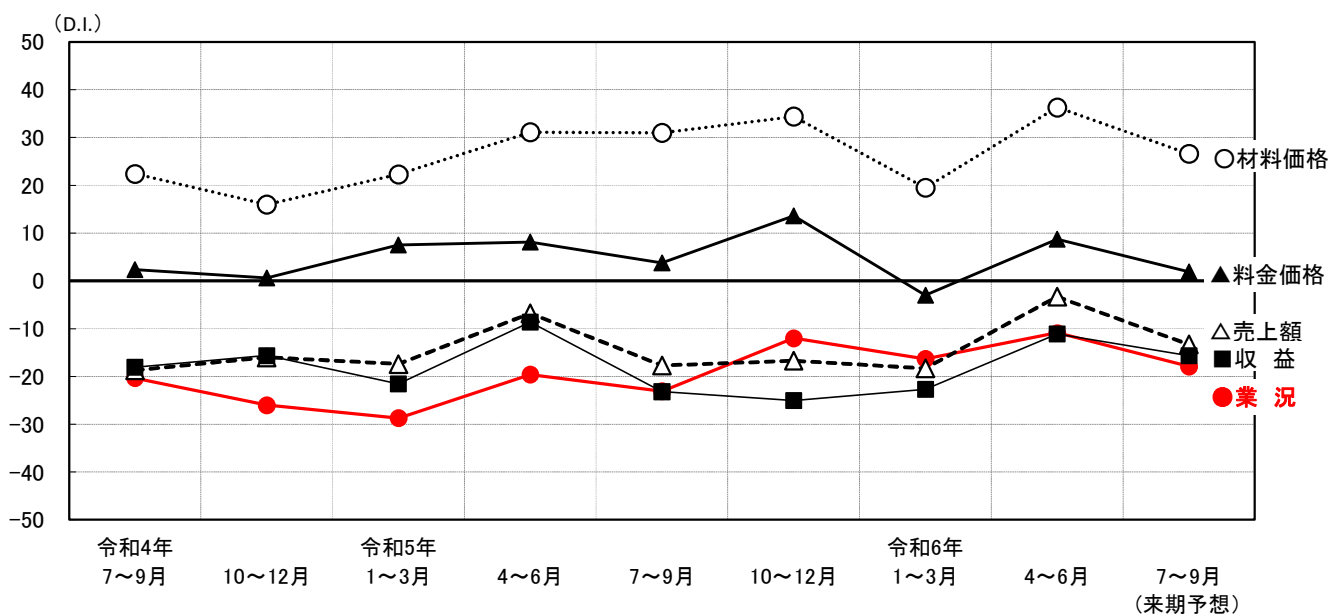
来期の見通し

来期の見通しについて、業況（△17.9予想）は悪化傾向が大幅に強まると見込まれている。売上額（△13.3予想）は減少幅が大きく拡大し、収益（△15.7予想）も減益傾向が多少強まると予想している。また、料金価格（1.9予想）は大幅に後退し上昇が一服し、材料価格（26.6予想）も上昇傾向が大幅に弱まると見込まれている。

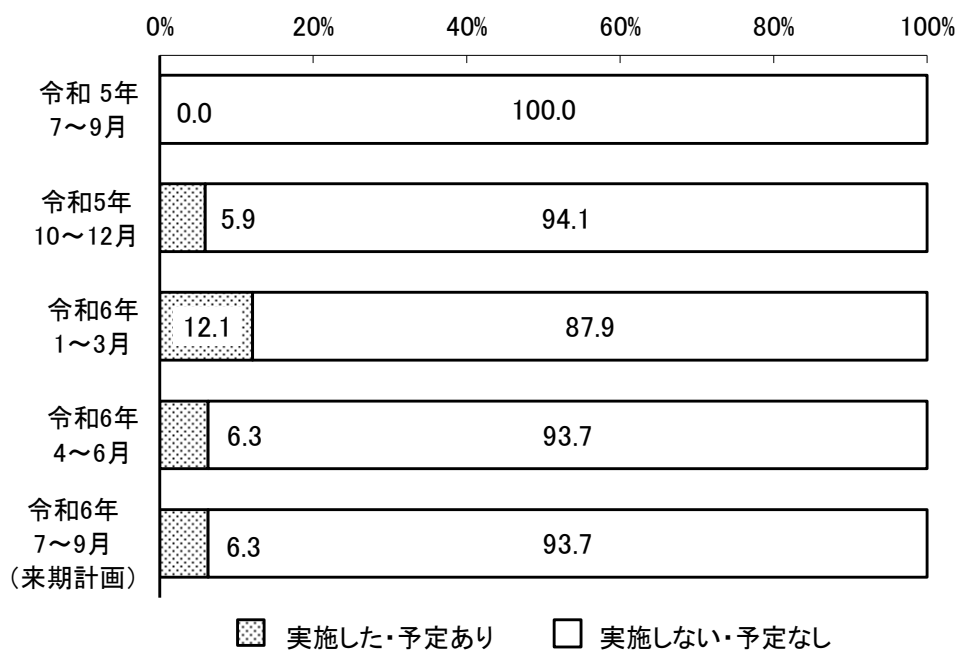
江東区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



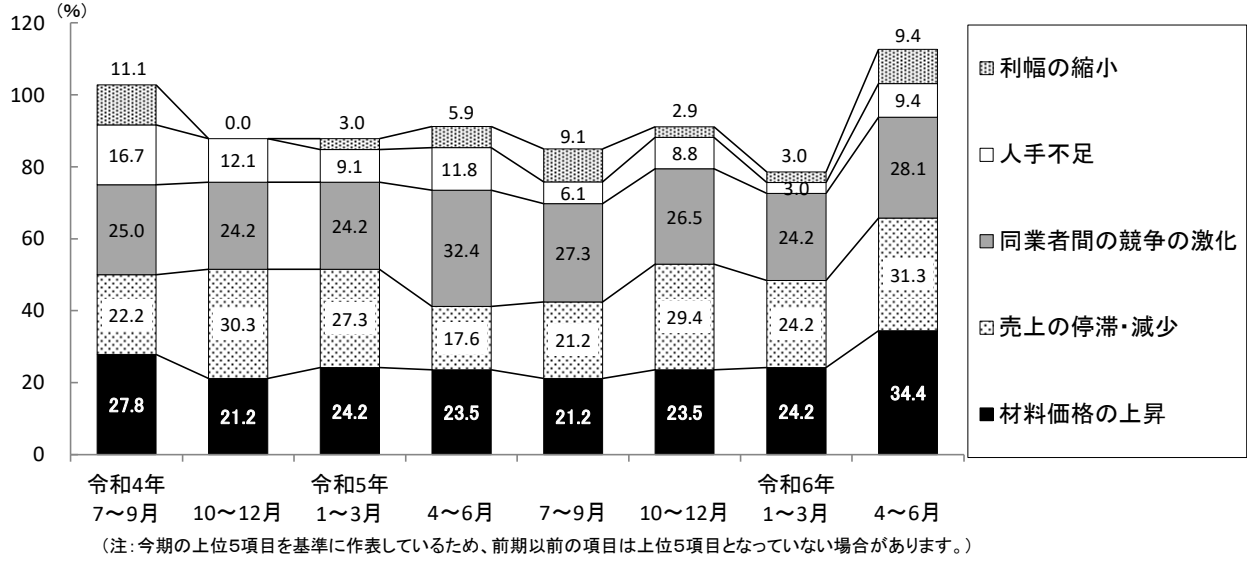
【サービス業】業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



【サービス業】設備投資動向

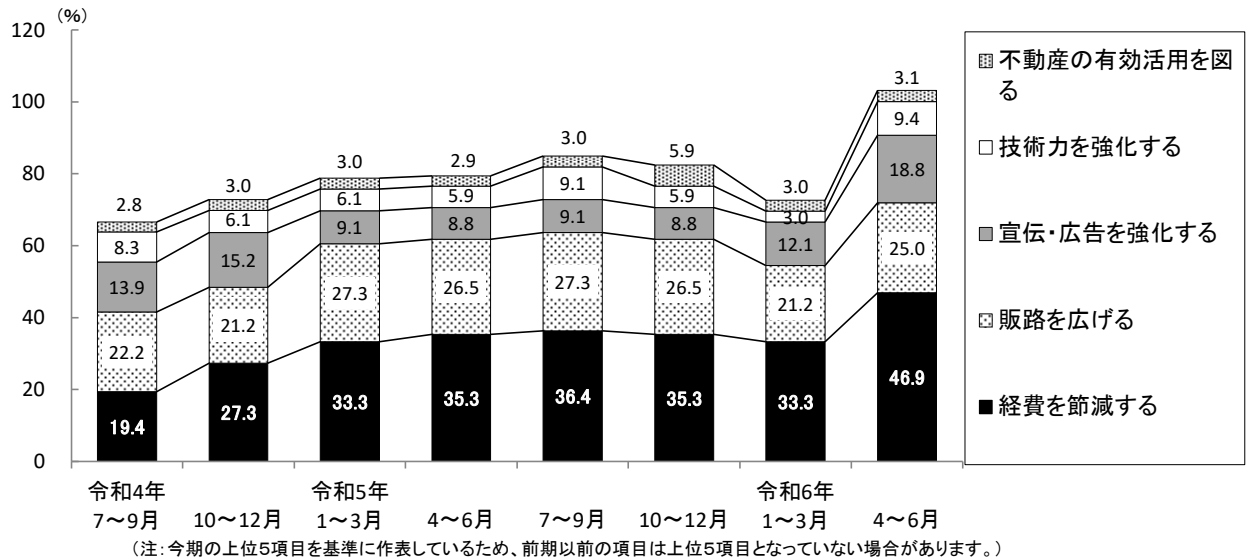


【サービス業】 経営上の問題点（％）



令和5年7～9月期		令和5年10～12月期		令和6年1～3月期		令和6年4～6月期	
同業者間の競争の激化	27.3%	売上の停滞・減少	29.4%	売上の停滞・減少	24.2%	材料価格の上昇	34.4%
材料価格の上昇	21.2%	同業者間の競争の激化	26.5%	同業者間の競争の激化	24.2%	売上の停滞・減少	31.3%
売上の停滞・減少	21.2%	材料価格の上昇	23.5%	材料価格の上昇	23.5%	同業者間の競争の激化	28.1%
大企業との競争の激化	9.1%	大企業との競争の激化	8.8%	大企業との競争の激化	9.1%	人手不足	9.4%
利幅の縮小	9.1%	人手不足	8.8%	人件費の増加	6.1%	利幅の縮小	9.4%

【サービス業】 重点経営施策（％）



令和5年7～9月期		令和5年10～12月期		令和6年1～3月期		令和6年4～6月期	
経費を節減する	36.4%	経費を節減する	35.3%	経費を節減する	33.3%	経費を節減する	46.9%
販路を広げる	27.3%	販路を広げる	26.5%	販路を広げる	21.2%	販路を広げる	25.0%
宣伝・広告を強化する	9.1%	宣伝・広告を強化する	8.8%	宣伝・広告を強化する	12.1%	宣伝・広告を強化する	18.8%
技術力を強化する	9.1%	技術力を強化する	5.9%	技術力を強化する 不動産の有効活用を図る 人材を確保する	9.4%	技術力を強化する	9.4%
人材を確保する／不動産の有効活用を図る／パート化を図る／店舗・設備を改装する／新しい事業を始める	3.0%	不動産の有効活用を図る	5.9%	不動産の有効活用を図る 店舗・設備を改装する 提携先を見つける	3.0%	不動産の有効活用を図る 店舗・設備を改装する 提携先を見つける 新しい事業を始める	3.1%

日銀短観

【調査対象企業数】

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,778社	5,298社	9,076社	99.2%
うち大企業	917社	814社	1,731社	99.3%
中堅企業	1,057社	1,527社	2,584社	99.1%
中小企業	1,804社	2,957社	4,761社	99.2%

<回答期間> 令和6年5月29日 ~ 6月28日

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (全規模・全産業)

		2023年度			2024年度		
		上期	下期	上期	下期		
米ドル円 (円/ドル)	2024年 3月調査	140.36	139.04	141.68	141.42	141.60	141.25
	2024年 6月調査	141.58	139.40	143.76	144.77	144.96	144.59
ユーロ円 (円/ユーロ)	2024年 3月調査	150.24	148.90	151.57	151.86	151.99	151.73
	2024年 6月調査	152.06	149.48	154.65	155.40	155.61	155.20

【売上高】

(前年度比・%)

		2023年度		2024年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	3.4	0.0	2.5	1.6
	国内	3.7	-0.3	2.4	1.4
	輸出	2.9	0.6	2.6	2.2
	非製造業	1.0	-0.4	2.5	1.0
	全産業	2.0	-0.3	2.5	1.3
中堅企業	製造業	2.2	0.2	2.7	0.9
	非製造業	4.4	0.6	2.2	1.1
	全産業	3.7	0.5	2.4	1.0
中小企業	製造業	2.6	0.5	1.5	0.4
	非製造業	4.4	1.3	-0.1	1.1
	全産業	4.0	1.1	0.2	0.9
全規模合計	製造業	3.0	0.1	2.4	1.3
	非製造業	3.0	0.4	1.6	1.0
	全産業	3.0	0.3	1.9	1.1

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比。

【業況判断】

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2024年3月調査		2024年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	11	10	13	2	14	1
非製造業	34	27	33	-1	27	-6
全産業	22	19	22	0	20	-2
中堅企業						
製造業	6	5	8	2	7	-1
非製造業	20	15	22	2	16	-6
全産業	14	11	16	2	12	-4
中小企業						
製造業	-1	0	-1	0	0	1
非製造業	13	8	12	-1	8	-4
全産業	7	5	7	0	5	-2
全規模合計						
製造業	4	4	5	1	6	1
非製造業	18	13	19	1	13	-6
全産業	12	9	12	0	10	-2

(注) 判断項目において、「最近」は回答時点、「先行き」は3か月後を示す。「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。

【需給・在庫・価格判断】

(%ポイント)

		2024年3月調査		2024年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
中小企業	国内での製商品・サービス						
	製造業	-20	-18	-20	0	-19	1
	うち素材業種	-24	-23	-24	0	-24	0
	加工業種	-17	-15	-18	-1	-17	1
	非製造業	-9	-9	-9	0	-10	-1
海外での製商品	製造業	-17	-14	-16	1	-14	2
	うち素材業種	-23	-20	-21	2	-21	0
	加工業種	-13	-11	-13	0	-9	4
	在庫水準判断 (「過大」-「不足」)						
製造業	18		16	-2			
うち素材業種	19		17	-2			
加工業種	18		16	-2			
製商品流通 在庫水準判断 (「過大」-「不足」)							
製造業	16		17	1			
うち素材業種	21		21	0			
加工業種	14		14	0			
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	26	33	30	4	37	7
	うち素材業種	27	34	35	8	38	3
	加工業種	25	33	28	3	36	8
	非製造業	26	32	28	2	33	5
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	56	59	61	5	62	1
	うち素材業種	51	55	60	9	59	-1
	加工業種	59	61	63	4	64	1
	非製造業	53	56	55	2	58	3

日銀短観は、全国に企業動向を的確に把握し、金融政策の適切な運営に資することを統計上の目的としており、日本銀行金融政策当局が業況等の現状・先行きに関する判断(判断項目)や、事業計画に関する実績・予測(計数項目)など、企業活動全般に関する調査項目について全国の調査対象企業に四半期ごとに実施する統計調査である。サンプル数が多く、回収率も高いことから、数多くある経済指標の中でも注目度の高い統計である。(出典：日本銀行HP)

特別調査「中小企業における災害等への対応について」

(令和6年6月上旬調査)

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=212事業所)の回答を集計したものであるが、業種別の分析については回答企業数の少ない「建設業」(6社)と「不動産業」(9社)は除外して行っています。

注2. 回答割合は小数点第2位を四捨五入して表記しているため、単数回答での割合の合計が100.0%にならないことがあります。

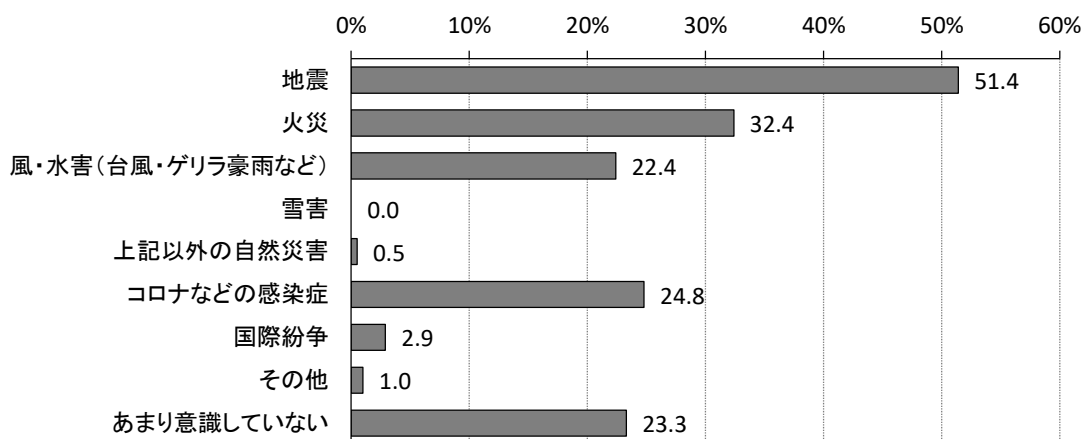
本調査結果の特徴	① 普段意識している災害	「地震」 51.4% 「火災」 32.4% 「コロナなどの感染症」 24.8% 「風・水害」 22.4% 「あまり意識していない」 23.3%
	② 災害への備え(現在の備えの自己評価と災害に遭遇した際の評価)	【現在の備えの自己評価】 ・『できている』 56.7% ・『できていない』 43.3% 【災害に遭遇した際の評価】 ・『できていた』 30.5% ・『できていなかった』 27.1%
	③ 事業継続にかかる保険の加入状況	【加入している】 44.3% 【加入していない(理由)】 27.1% ・「保険料が高い」 9.0% ・「自社には必要ない」 9.0% 【災害保険に加入しているかどうかわからない】 28.6%
	④ 建物の耐震状況とハザードマップの確認状況	【建物の耐震状況】 『できている』 51.0% 『できていない』 25.7% 【ハザードマップの確認状況】 ・「確認して、大きな問題はなかった」 22.9% ・「確認して問題があったが対策は取っていない」 19.5% ・「確認して問題があり、対策を取った」 13.8%
	⑤ 現預金の保有状況と災害対策金融支援の利用状況	【現保有預金】・「売上の1~3か月分」 28.1% ・「売上の3か月以上」 24.3% ・「売上の2週間分~1か月分」 14.8% 【災害対策金融支援の利用状況】 ・「コロナ禍の時に受けたことがある」 54.8% ・「受けたことがない」 42.9%

問1. 普段意識している災害について

自社において普段どのような災害を意識しているかについて、最大3つまで伺ったところ、「地震」が51.4%で最も多かった。次いで、「火災」(32.4%)、「コロナなどの感染症」(24.8%)、「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)」(22.4%)などであった。一方、「あまり意識していない」が23.3%であった。

業種別に見ると、前記の上位4項目はすべて“卸売業”が、「地震」(65.2%)、「火災」(39.1%)、「コロナなどの感染症」(34.8%)、「風・水害(台風・ゲリラ豪雨など)」(26.1%)で最も高くなっている。一方、「あまり意識していない」は“小売業”(33.3%)が最も高い割合であった。

表1 普段意識している災害について



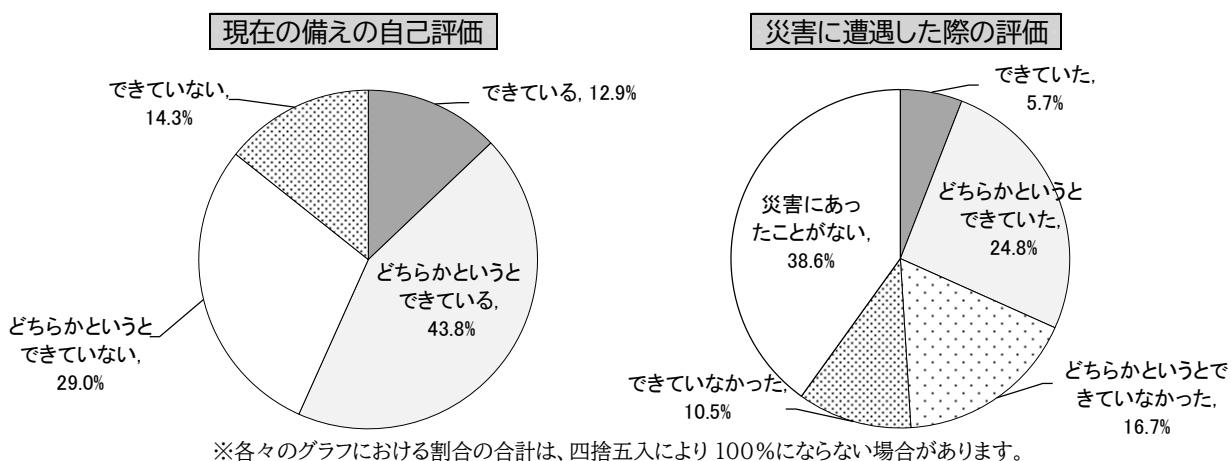
問2. 災害への備え(現在の備えの自己評価と災害に遭遇した際の評価)

次に、自社の災害への備えについてどのように評価しているか、また、実際に災害に遭遇した際に感じた自社の備えについて伺った。その結果、現在の災害への備えの自己評価は、「どちらかというとできている」が43.8%で最も多く、これに「できている」(12.9%)を合わせた『できている』(56.7%)は全体の過半数を占めた。

一方、実際に災害に遭遇した際の自社の備えについて感じたことは、「どちらかというとできていた」が24.8%で最も多く、これに「できていた」(5.7%)を合わせた『できていた』は30.5%であった。一方、「できていなかった」(10.5%)と「どちらかというとできていなかった」(16.7%)を合わせた『できていなかった』は27.1%で、『できていた』をわずかに下回った。

業種別に見ると、現在の災害への備えの自己評価は、『できている』は“小売業”(63.9%)が最も高く、実際に災害に遭遇した際の自社の備えについて、『できていた』は“卸売業”(39.1%)が最も高い割合であった。

図表2 災害への備え(現在の備えの自己評価と災害に遭遇した際の評価)

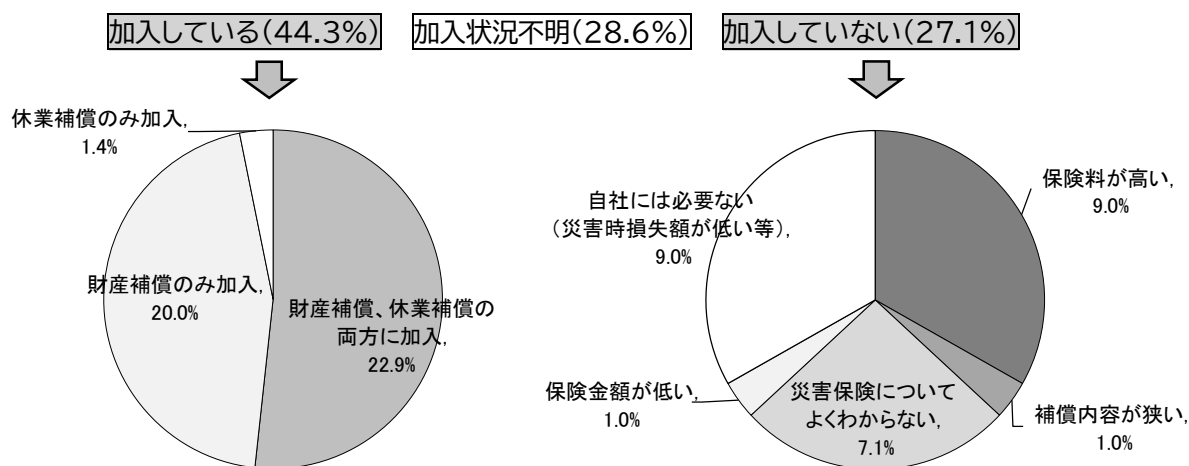


問3. 事業継続にかかる保険の加入状況について

更に、事業継続にかかる保険、具体的には財産補償(設備や店舗が損壊したときの補償)や休業補償(休業を余儀なくされたときの損害補償)の加入状況について伺った。その結果、『加入している』が44.3%と半数近くの企業が事業継続にかかる保険に加入していた。その内容については、「財産補償、休業補償の両方に加入」が22.9%、「財産補償のみ加入」が20.0%であった。一方、『加入していない』は27.1%で、その理由は「保険料が高い」と「自社には必要ない(災害時損失額が低い等)」(各9.0%)、「災害保険についてよくわからない」(7.1%)などであった。

業種別に見ると、『加入している』は“卸売業”が56.5%で最も高く、『加入していない』は“サービス業”が37.5%で最も高い割合であった。

図表3 事業継続にかかる保険の加入状況について

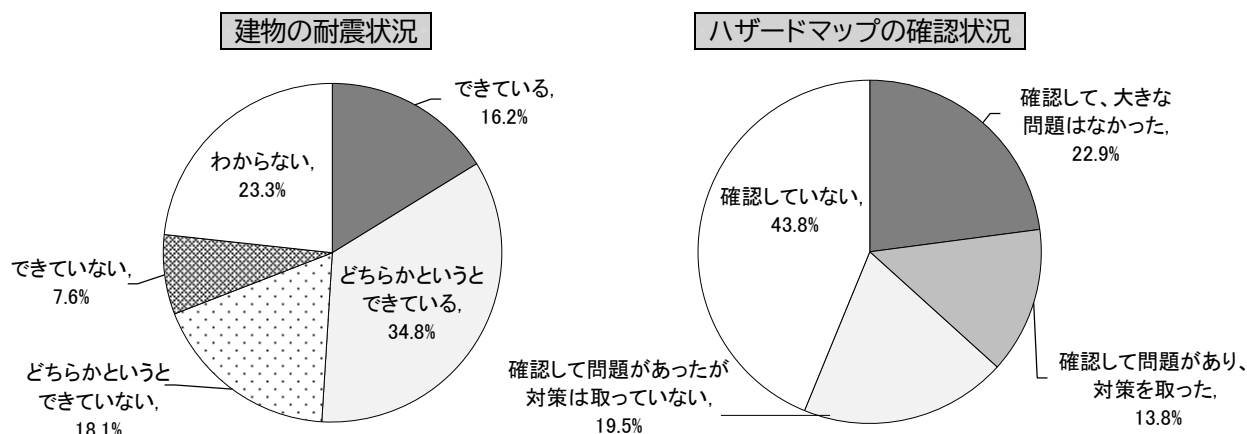


問4. 建物の耐震状況とハザードマップの確認状況について

自社で使用している建物の耐震への備えの状況とハザードマップ(洪水や土砂災害、地震・津波など)を確認しているか伺った。その結果、建物の耐震については、『できている(「できている」と「どちらかといえばできている」)』が51.0%で、『できていない(「できていない」と「どちらかといえばできていない」)』の25.7%を大きく上回っている。一方、ハザードマップの確認状況については、『確認した』(56.2%)が過半数を占めており、そのうち「確認して、大きな問題はなかった」が22.9%、「確認して問題があったが対策は取っていない」が19.5%という結果であった。

業種別に見ると、建物の耐震については、『できている』は“卸売業”(56.5%)が最も高く、“サービス業”(56.3%)が僅差で続いている。また、ハザードマップの確認状況については、『確認した』は“卸売業”が73.9%で最も高く、逆に“小売業”(47.2%)が最も低い割合であった。

図表4 建物の耐震状況とハザードマップの確認状況について



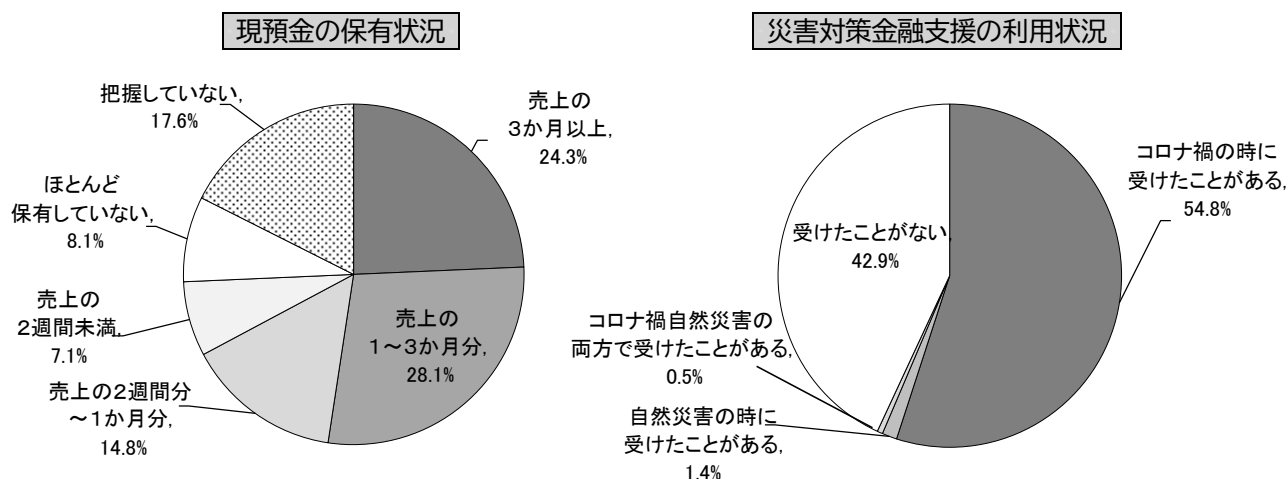
※各々のグラフにおける割合の合計は四捨五入によるため、100%にならないことがあります。

問5. 現預金の保有状況と災害対策金融支援の利用状況について

最後に災害への対応として、一定程度の現預金を保有しておくことがBCP策定基準などで推奨されているが、自社において現預金が最も少ない時期(売掛金の回収直前など)を想定したうえで、通常、現預金をどの程度保有しているか、また、自治体や信用保証協会、政府系金融機関などの公的団体から、災害対策金融支援(災害復旧貸付やセーフティネット保証4号等)を受けたことがあるか伺った。その結果、現預金の保有状況については、「売上の1~3か月分」が28.1%で最も多く、次いで、「売上の3か月以上」(24.3%)、「売上の2週間分~1か月分」(14.8%)であり、これらを合わせた売上の2週間分以上の現預金を常に確保されている企業が全体の67.1%を占めた。また、災害対策金融支援の利用については、『受けたことがある』が56.7%と過半数となっており、そのうち大半が「コロナ禍の時に受けたことがある」であった。

業種別で見ると、『売上の2週間分以上の現預金がある』は“卸売業”が82.6%で最も高く、『災害対策金融支援を受けたことがある』は“サービス業”が62.5%で最も高い割合であった。

図表5 現預金の保有状況と災害対策金融支援の利用状況について



※各々のグラフにおける割合の合計は四捨五入によるため、100%にならないことがあります。

中小企業景況調査 比較表

令和6年4月～6月期

製造業

【今期の景況】

	全 体		木材・木製品		繊維工業、衣服・ その他繊維製品		一般機械器具、 金型		金属製品、 建設用金属製品		出版、印刷、 製版、製本業		
	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	
業 況	-17	-6	-72	-18	-43	-3	-14	-9	-7	-6	-10	-15	
売上額	-7	1	-74	-6	10	6	5	-6	-12	-1	6	-3	
受注残	-4	1	-53	-4	6	7	24	-1	-16	-3	6	-4	
収 益	-5	-3	-74	-18	10	-4	-6	-5	-4	-4	5	-4	
販売価格	10	22	-51	26	15	16	-3	22	6	20	19	18	
原材料価格	30	47	-11	52	13	38	47	48	41	45	26	46	
原材料在庫	-4	3	-30	10	15	7	0	5	-4	4	-5	2	
資金繰り	-10	-6	-29	-11	13	-4	1	-9	-3	-2	-12	-6	
雇用	残業時間	-4	-1	-25	-9	0	6	0	-2	-10	-1	6	-2
	人 手	-5	-13	0	-17	0	-13	0	-9	-5	-10	6	-11
同期比	売上額	-1	3	-25	3	0	11	0	-3	5	-1	17	2
	収 益	-6	-5	0	0	0	-1	-14	-7	-5	-9	6	-9
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	31	35	100	46	50	37	-	39	35	37	56	45
	② 原材料高	26	39	50	40	50	34	29	36	30	41	17	29
	③ 同業者間の競争の激化	16	15	-	11	-	14	14	18	10	13	28	23
	④ 利幅の縮小	11	16	25	20	-	14	14	12	10	17	11	18
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	9	11	-	29	-	11	14	12	10	10	11	9
重点経営 施策	① 経費を節減する	42	44	75	54	100	37	14	41	40	46	50	50
	② 販路を広げる	40	52	75	57	50	51	14	52	35	51	61	60
	③ 情報力を強化する	11	11	-	-	-	13	14	15	10	10	6	14
	④ 人材を確保する	10	17	25	20	-	22	43	17	5	17	6	9
	⑤ 不採算部門を整理・縮小する	6	3	-	3	-	1	-	2	-	2	22	5
借入の難易度	-11	-4	-75	-36	50	-4	17	-6	0	1	-19	-10	

【来期の景況見通し】

業 況	-16	-3	-48	-16	-50	-10	6	-5	-8	-2	-17	-13	
売上額	-1	4	-25	0	-1	-3	18	-1	-6	2	11	-1	
受注残	-3	2	-23	-3	-4	-3	-5	-2	-11	0	7	-2	
収 益	-5	-1	-24	-9	-1	-9	-18	-4	-7	-4	6	-2	
販売価格	13	19	0	29	-1	11	7	21	2	15	20	14	
原材料価格	32	41	17	44	13	32	33	42	44	40	29	40	
原材料在庫	-2	3	-7	9	3	6	-3	3	-4	4	-5	2	
資金繰り	-6	-5	-9	-7	5	-7	-1	-7	-1	0	-16	-7	
雇用	残業時間	-4	-1	-25	-14	0	3	0	-2	-10	0	6	0
	人 手	-5	-13	0	-14	0	-11	0	-9	-5	-9	6	-10

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
 * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 比較表

令和6年4月～6月期

卸売業

【今期の景況】

	全体		木材、竹材		
	江東区	全都	江東区	全都	
業況	9	-7	41	41	
売上額	1	4	23	23	
収益	-1	-4	29	29	
販売価格	32	31	29	29	
仕入価格	49	50	29	29	
在庫	-1	5	29	29	
資金繰り	17	-2	20	20	
雇用	残業時間	8	0	0	0
	人手	-25	-14	0	0
同期比	売上額	8	7	33	33
	収益	-4	-5	33	33
	販売価格	38	39	33	33
経営上の問題点	① 利幅の縮小	29	24	33	33
	② 仕先からの値上げ要請	25	26	67	67
	③ 売上の停滞・減少	25	37	-	-
	④ 取引先の減少	8	6	33	33
	⑤ 人件費の増加	8	10	-	-
重点経営施策	① 販路を広げる	33	59	33	33
	② 人材を確保する	21	17	33	33
	③ 情報力を強化する	21	18	-	-
	④ 経費を節減する	21	43	-	-
	⑤ 品揃えを充実する	17	13	-	-
借入の難易度	4	0	0	0	

小売業

【今期の景況】

	全体		家具・じゅう器 家電・ 家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	江東区	全都	
業況	-29	-10	-61	-12	-15	-13	-36	-22	
売上額	-20	1	-40	-4	-15	1	-17	-12	
収益	-22	-9	-41	-12	-16	-12	-34	-17	
販売価格	20	28	-5	20	30	36	24	18	
仕入価格	34	46	-5	39	43	52	57	37	
在庫	-6	1	-18	-3	-1	0	-14	3	
資金繰り	-10	-10	-2	-9	-13	-13	-13	-15	
雇用	残業時間	0	-1	0	-2	0	-1	0	-5
	人手	-8	-13	0	-12	-13	-14	0	-10
同期比	売上額	-14	4	-17	4	0	3	-20	-14
	収益	-19	-10	-17	-8	-7	-12	-40	-22
	販売価格	25	31	0	27	33	40	20	19
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	36	34	50	34	33	32	20	39
	② 仕先からの値上げ要請	33	22	17	20	33	25	-	16
	③ 利幅の縮小	17	19	-	14	20	20	40	17
	④ 同業者間の競争の激化	17	19	17	17	33	19	-	12
	⑤ 大型店との競争の激化	14	17	-	25	13	21	20	14
重点経営施策	① 経費を節減する	28	44	17	42	33	46	40	30
	② 品揃えを改善する	22	25	33	26	27	26	20	32
	③ 売れ筋商品を取り扱う	19	16	17	15	20	16	20	19
	④ 宣伝・広告を強化する	17	21	-	20	13	21	-	19
	⑤ 商店街事業を活性化させる	11	13	-	11	7	14	20	14
借入の難易度	-9	-5	-20	-3	-7	-5	0	-17	

【来期の景況見通し】

業況	4	-2	27	27	
売上額	-6	7	23	23	
収益	2	-1	25	25	
販売価格	26	27	37	37	
仕入価格	44	45	41	41	
在庫	3	4	29	29	
資金繰り	20	-2	26	26	
雇用	残業時間	0	0	0	0
	人手	-21	-13	0	0

【来期の景況見通し】

業況	-31	-10	-63	-16	-17	-11	-35	-25	
売上額	-16	0	-46	-8	-16	-1	-20	-14	
収益	-16	-8	-47	-15	-17	-11	-37	-18	
販売価格	18	24	-6	16	29	32	21	13	
仕入価格	32	39	-8	32	42	45	53	30	
在庫	-6	0	-18	-1	-1	0	-14	1	
資金繰り	-11	-10	-4	-10	-12	-12	-15	-12	
雇用	残業時間	0	-1	0	-3	0	-3	0	-6
	人手	-6	-13	0	-10	-7	-12	0	-12

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
 * 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 比較表

令和6年4月～6月期

サービス業

【今期の景況】

		全 体	
		江東区	全都
業 況		-11	2
売上額		-3	12
収 益		-11	3
料金価格		9	23
材料価格		36	40
資金繰り		-10	-5
雇用	残業時間	0	1
	人 手	-3	-27
同期比	売上額	-9	12
	収 益	-16	2
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	34	23
	② 売上の停滞・減少	31	30
	③ 同業者間の競争の激化	28	23
	④ 利幅の縮小	9	15
	⑤ 人手不足	9	31
重点経営施策	① 経費を節減する	47	41
	② 販路を広げる	25	38
	③ 宣伝・広告を強化する	19	17
	④ 技術力を強化する	9	10
	⑤ 不動産の有効活用を図る	3	1
借入の難易度		0	-5

【来期の景況見通し】

業 況		-18	3
売上額		-13	10
収 益		-16	3
料金価格		2	20
材料価格		27	36
資金繰り		-11	-5
雇用	残業時間	0	0
	人 手	-3	-27

* 季節変動調整D・Iを表示している項目。
 * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表 1

令和6年4月～6月期

製造業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対前期比	6年7-9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	5.1	8.6	4.3	8.7	7.1	7.9	8.3	11.1	9.5	10.2	8.6	9.6	11.8	10.7	7.6	10.0		7.8	
	普通	57.6	64.7	65.3	60.9	57.2	64.0	63.3	58.3	60.0	68.5	59.0	63.5	60.7	59.2	65.7	66.0		67.7	
	悪い	37.3	26.7	30.4	30.4	35.7	28.1	28.4	30.6	30.5	21.3	32.4	26.9	27.5	30.1	26.7	24.0		24.5	
	D・I	-32.2	-18.1	-26.1	-21.7	-28.6	-20.2	-20.1	-19.5	-21.0	-11.1	-23.8	-17.3	-15.7	-19.4	-19.1	-14.0		-16.7	
	修正値	-31.9	-16.6	-27.1	-21.0	-27.7	-20.8	-19.4	-20.5	-20.9	-11.7	-24.3	-15.7	-15.4	-19.2	-16.9	-14.8	-1.5	-16.0	
	傾向値	-31.8		-30.7		-29.6		-27.9		-25.4		-23.7		-21.8		-20.0				
売上額	増加	7.6	9.3	7.0	8.5	8.9	7.8	11.9	9.8	12.4	10.1	15.1	13.3	11.8	11.3	9.5	8.9		11.4	
	変らず	69.5	73.8	77.3	73.7	71.5	79.2	74.3	78.6	69.5	81.6	64.1	73.4	72.5	73.6	71.5	78.2		74.3	
	減少	22.9	16.9	15.7	17.8	19.6	13.0	13.8	11.6	18.1	8.3	20.8	13.3	15.7	15.1	19.0	12.9		14.3	
	D・I	-15.3	-7.6	-8.7	-9.3	-10.7	-5.2	-1.9	-1.8	-5.7	1.8	-5.7	0.0	-3.9	-3.8	-9.5	-4.0		-2.9	
	修正値	-15.7	-4.6	-10.9	-9.3	-11.4	-7.7	-1.7	-5.1	-5.2	3.2	-7.5	0.7	-3.9	-4.7	-7.2	-5.6	-3.3	-1.3	
	傾向値	-19.5		-16.3		-14.0		-11.0		-8.0		-6.4		-5.2		-5.3				
受注残	増加	7.6	7.6	6.1	7.6	6.3	5.2	7.3	6.3	7.6	4.6	10.4	7.6	11.8	8.5	11.4	7.9		8.6	
	変らず	72.9	75.5	81.7	78.0	77.6	85.2	81.7	83.9	77.2	87.1	70.7	80.0	70.6	76.4	71.5	76.3		78.1	
	減少	19.5	16.9	12.2	14.4	16.1	9.6	11.0	9.8	15.2	8.3	18.9	12.4	17.6	15.1	17.1	15.8		13.3	
	D・I	-11.9	-9.3	-6.1	-6.8	-9.8	-4.4	-3.7	-3.5	-7.6	-3.7	-8.5	-4.8	-5.8	-6.6	-5.7	-7.9		-4.7	
	修正値	-12.9	-6.8	-7.9	-7.6	-10.2	-6.5	-3.2	-6.4	-7.8	-1.3	-9.7	-4.1	-5.5	-7.1	-4.1	-9.1	1.4	-3.0	
	傾向値	-19.1		-15.6		-12.8		-9.6		-7.3		-7.1		-6.9		-6.7				
収益	増加	5.9	8.5	6.1	5.1	3.6	4.3	6.4	5.4	7.6	4.6	9.4	7.6	9.8	8.5	9.5	8.9		7.6	
	変らず	69.5	74.6	77.4	77.1	78.4	83.5	80.8	81.2	77.2	84.4	69.8	78.1	79.4	79.2	75.3	80.2		79.1	
	減少	24.6	16.9	16.5	17.8	18.0	12.2	12.8	13.4	15.2	11.0	20.8	14.3	10.8	12.3	15.2	10.9		13.3	
	D・I	-18.7	-8.4	-10.4	-12.7	-14.4	-7.9	-6.4	-8.0	-7.6	-6.4	-11.4	-6.7	-1.0	-3.8	-5.7	-2.0		-5.7	
	修正値	-17.5	-6.1	-12.5	-11.6	-15.2	-9.7	-6.0	-10.6	-6.0	-5.4	-12.5	-4.7	-2.9	-5.1	-4.5	-4.7	-1.6	-4.6	
	傾向値	-20.2		-17.9		-16.3		-14.0		-11.1		-9.8		-8.3		-6.5				
価格動向	販売価格	2.5	-4.2	2.6	3.4	7.1	1.8	11.0	8.9	13.3	10.1	11.3	12.3	7.9	10.4	11.4	9.9		13.3	
	修正値	0.8	-3.4	1.4	1.9	5.7	1.0	10.0	6.3	11.1	9.8	10.5	10.6	7.5	10.2	10.4	8.1	2.9	12.5	
	傾向値	-5.5		-2.9		-0.2		3.7		7.2		9.6		10.8		10.9				
	原材料価格	18.7	16.1	18.3	20.4	28.5	18.3	29.3	29.5	30.4	22.0	29.3	26.6	23.6	24.5	32.3	23.7		34.3	
	修正値	14.4	15.1	17.7	16.6	26.5	17.8	27.5	27.2	26.1	21.9	28.9	23.6	22.4	24.9	29.7	21.4	7.3	32.4	
	傾向値	7.0		11.6		16.7		21.7		25.2		28.0		28.8		28.5				
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	-4.3	-6.0	-3.5	-4.3	-3.6	-5.2	-4.6	-0.9	-4.7	-2.8	-3.8	-2.8	-0.9	0.0	-4.7	-1.0		-2.9	
	修正値	-5.0	-5.6	-3.0	-4.4	-4.1	-4.6	-4.2	-2.3	-4.7	-2.3	-3.2	-2.3	-1.3	0.7	-3.9	-2.0	-2.6	-2.3	
	資金繰り	-5.9	-5.9	-6.1	-4.3	-10.7	-6.1	-3.7	-8.0	-5.7	-3.6	-8.5	-4.9	-5.9	-6.6	-10.5	-3.9		-6.7	
修正値	-7.1	-5.1	-7.0	-4.4	-10.7	-8.7	-4.7	-8.7	-6.5	-3.2	-8.4	-4.3	-5.0	-8.0	-9.6	-4.3	-4.6	-5.9		
前年同期比	売上額	-5.9		-4.3		-2.7		4.6		4.8		8.5		1.0		-0.9				
	収益	-13.6		-10.5		-6.3		-2.7		-3.8		-8.5		1.9		-5.7				
雇用	残業時間	-4.2	0.0	-2.6	-2.6	-1.8	-5.2	-0.9	-2.7	0.9	-3.7	-2.9	-1.9	-3.9	-3.8	-3.8	-4.9		-3.8	
	人手	-3.4	-2.6	-2.6	-3.4	-4.5	-1.7	-6.5	-2.8	-5.7	-6.5	-7.5	-4.8	-3.0	-6.7	-4.8	-2.9		-4.9	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	8.5	8.5	12.3	5.1	14.3	6.3	13.8	7.3	11.4	7.3	14.3	8.6	10.9	8.7	15.2	8.9		9.5	
	借入しない/借入の予定なし(%)	91.5	91.5	87.7	94.9	85.7	93.7	86.2	92.7	88.6	92.7	85.7	91.4	89.1	91.3	84.8	91.1		90.5	
	借入難易度	-3.6		-8.2		-4.0		0.0		-4.1		-7.2		-8.6		-11.0				
有効回答事業所数	118		115		112		109		105		107		103		105					

中小企業景況調査 転記表 2

令和6年4月～6月期

製造業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対前期比	6年7-9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-1.7	0.0	-2.6	-0.8	-0.9	-2.6	-4.6	0.0	-2.9	-3.7	-5.7	-1.9	-5.9	-5.7	-2.9	-5.9		-1.9	
	実施した・予定あり	4.3	5.3	7.8	6.8	10.7	9.6	10.2	10.9	9.5	9.5	9.4	8.7	7.8	10.4	9.6	9.8		9.6	
	事業用土地・建物	20.0	33.3	33.3	25.0	41.7	18.2	36.4	16.7	40.0	40.0	40.0	44.4	25.0	27.3	30.0	30.0		20.0	
	機械・設備の新・増設	-	-	22.2	25.0	16.7	36.4	18.2	33.3	20.0	20.0	30.0	22.2	25.0	36.4	20.0	40.0		20.0	
	機械・設備の更改	80.0	83.3	55.6	62.5	66.7	54.5	81.8	75.0	60.0	90.0	70.0	77.8	75.0	72.7	60.0	70.0		80.0	
	事務機器	-	-	11.1	-	41.7	9.1	9.1	16.7	20.0	10.0	10.0	11.1	25.0	9.1	10.0	10.0		10.0	
	車両	-	-	11.1	-	25.0	18.2	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	-		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	95.7	94.7	92.2	93.2	89.3	90.4	89.8	89.1	90.5	90.5	90.6	91.3	92.2	89.6	90.4	90.2		90.4	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	32.2		33.0		32.1		29.4		32.4		31.8		33.0		31.4				
	人手不足	9.3		8.7		9.8		11.9		4.8		10.3		6.8		8.6				
	大手企業との競争の激化	7.6		3.5		4.5		3.7		3.8		5.6		4.9		5.7				
	同業者間の競争の激化	13.6		15.7		13.4		11.9		10.5		15.0		11.7		16.2				
	親企業による選別の強化	-		-		0.9		-		-		-		-		-				
	輸入製品との競争の激化	2.5		3.5		1.8		1.8		1.9		1.9		1.0		1.0				
	合理化の不足	1.7		1.7		1.8		0.9		1.0		0.9		3.9		2.9				
	利幅の縮小	11.9		8.7		9.8		6.4		8.6		6.5		5.8		10.5				
	原材料高	13.6		13.9		17.9		18.3		25.7		21.5		24.3		25.7				
	販売納入先からの値下げ要請	0.8		2.6		0.9		1.8		1.9		0.9		1.0		2.9				
	仕入先からの値上げ要請	8.5		9.6		11.6		13.8		10.5		10.3		10.7		8.6				
	人件費の増加	1.7		0.9		0.9		2.8		1.9		3.7		3.9		5.7				
	人件費以外の経費増加	-		1.7		1.8		1.8		1.9		1.9		1.9		1.9				
	工場・機械の狭小・老朽化	3.4		6.1		4.5		4.6		5.7		5.6		6.8		5.7				
	生産能力の不足	1.7		2.6		3.6		1.8		1.0		1.9		1.9		3.8				
	下請の確保難	0.8		0.9		-		-		-		0.9		1.0		1.9				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		0.9		-		-		-		-		-		1.9				
	天候の不順	-		-		-		-		1.0		-		-		-				
	地場産業の衰退	2.5		2.6		2.7		2.8		2.9		3.7		1.9		1.9				
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		0.9		0.9		0.9		1.0		0.9		1.0		-				
	為替レートの変動	-		-		0.9		-		-		-		-		-				
	その他	2.5		2.6		2.7		-		2.9		-		1.0		1.9				
問題なし	38.1		35.7		34.8		38.5		37.1		35.5		33.0		25.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	38.1		38.3		39.3		35.8		39.0		41.1		40.8		40.0				
	経費を節減する	33.9		34.8		37.5		36.7		37.1		36.4		40.8		41.9				
	情報を強化する	4.2		3.5		7.1		2.8		1.9		2.8		2.9		10.5				
	新製品・技術を開発する	2.5		4.3		2.7		2.8		3.8		2.8		1.0		1.0				
	不採算部門を整理・縮小する	4.2		4.3		7.1		3.7		2.9		4.7		3.9		5.7				
	提携先を見つける	1.7		3.5		3.6		2.8		1.9		0.9		1.9		1.9				
	機械化を推進する	2.5		3.5		4.5		4.6		3.8		5.6		4.9		2.9				
	人材を確保する	7.6		8.7		8.0		6.4		5.7		8.4		5.8		9.5				
	パート化を図る	-		-		0.9		1.8		1.9		1.9		1.9		1.9				
	教育訓練を強化する	0.8		0.9		1.8		0.9		1.0		0.9		1.0		-				
	労働条件を改善する	-		0.9		0.9		1.8		2.9		2.8		1.0		-				
	工場・機械を増設・移転する	0.8		2.6		0.9		2.8		1.9		2.8		2.9		4.8				
	不動産の有効活用を図る	0.8		0.9		0.9		-		1.0		0.9		-		1.0				
	その他	-		-		0.9		0.9		-		0.9		1.0		1.0				
	特になし	42.4		40.9		39.3		43.1		44.8		40.2		40.8		33.3				
有効回答事業所数	118		115		112		109		105		107		103		105					

中小企業景況調査 転記表 1

令和6年4月～6月期

卸売業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	6年 7-9 月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業 況	良 い	17.4	9.1	17.4	13.0	25.0	17.4	21.7	20.8	17.4	18.2	21.7	13.0	25.0	30.4	20.8	25.0		20.8
	普 通	52.2	59.1	43.5	60.9	33.3	47.8	34.8	41.7	39.1	45.4	47.9	56.6	50.0	43.5	66.7	58.3		62.5
	悪 い	30.4	31.8	39.1	26.1	41.7	34.8	43.5	37.5	43.5	36.4	30.4	30.4	25.0	26.1	12.5	16.7		16.7
	D・I	-13.0	-22.7	-21.7	-13.1	-16.7	-17.4	-21.8	-16.7	-26.1	-18.2	-8.7	-17.4	0.0	4.3	8.3	8.3		4.1
	修正値	-9.8	-22.8	-23.6	-14.0	-20.1	-20.0	-18.5	-13.0	-19.9	-15.8	-13.3	-13.9	-6.6	-0.5	9.1	5.5	15.7	3.8
	傾向値	-27.6		-22.4		-19.0		-17.9		-19.9		-20.0		-16.2		-10.4			
売 上 額	増 加	21.7	18.2	26.1	13.0	25.0	17.4	21.7	16.7	17.4	26.1	30.4	13.0	33.3	30.4	20.8	33.3		25.0
	変 ら ず	47.9	63.6	39.1	60.9	33.3	56.5	34.8	58.3	34.8	47.8	39.2	52.2	50.0	39.2	58.4	45.9		50.0
	減 少	30.4	18.2	34.8	26.1	41.7	26.1	43.5	25.0	47.8	26.1	30.4	34.8	16.7	30.4	20.8	20.8		25.0
	D・I	-8.7	0.0	-8.7	-13.1	-16.7	-8.7	-21.8	-8.3	-30.4	0.0	0.0	-21.8	16.6	0.0	0.0	12.5		0.0
	修正値	-8.5	-2.8	-8.5	-11.9	-12.8	-9.4	-21.9	-3.8	-26.4	-4.3	-4.8	-16.9	12.5	1.7	0.8	11.2	-11.7	-5.5
	傾向値	-23.2		-17.9		-13.5		-13.0		-16.7		-18.3		-13.1		-6.2			
収 益	増 加	21.7	13.6	13.0	17.4	20.8	13.0	13.0	12.5	13.0	17.4	26.1	13.0	25.0	30.4	20.8	25.0		25.0
	変 ら ず	47.9	59.1	56.6	52.2	29.2	60.9	34.8	50.0	43.5	43.5	43.5	52.2	50.0	43.5	54.2	45.8		54.2
	減 少	30.4	27.3	30.4	30.4	50.0	26.1	52.2	37.5	43.5	39.1	30.4	34.8	25.0	26.1	25.0	29.2		20.8
	D・I	-8.7	-13.7	-17.4	-13.0	-29.2	-13.1	-39.2	-25.0	-30.5	-21.7	-4.3	-21.8	0.0	4.3	-4.2	-4.2		4.2
	修正値	-6.3	-15.6	-19.7	-15.0	-25.9	-13.5	-37.4	-17.9	-26.6	-22.5	-11.1	-21.6	-0.2	1.8	-1.1	0.5	-0.9	1.8
	傾向値	-22.1		-19.0		-18.4		-21.0		-26.4		-27.4		-22.2		-14.1			
価 格 動 向	販売価格	21.7	22.7	13.0	13.0	33.3	8.7	26.1	25.0	34.8	26.1	30.5	8.7	37.5	21.8	37.5	37.5		33.3
	修正値	20.7	19.6	11.9	12.9	30.0	9.8	20.9	20.9	31.0	21.5	29.6	10.2	33.8	21.2	32.2	30.3	-1.6	26.0
	傾向値	9.0		14.4		20.2		23.7		25.2		29.0		31.7		33.7			
	仕入価格	34.8	31.8	30.4	30.4	62.5	17.4	60.9	50.0	65.2	56.5	47.8	43.5	45.8	34.8	58.3	47.8		54.2
	修正値	30.4	27.2	30.1	24.1	60.1	22.3	51.5	44.9	57.3	48.1	50.2	37.3	44.8	42.2	48.8	43.5	4.0	44.1
	傾向値	24.1		29.6		38.1		45.2		51.0		56.9		57.0		54.6			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在庫数量	-8.7	-13.6	-13.1	-13.0	-4.1	-13.1	-13.1	-12.5	-4.4	-4.4	4.4	-8.7	-4.2	4.4	0.0	4.2		4.2
	修正値	-10.2	-13.9	-10.6	-14.2	-3.3	-13.8	-13.4	-9.9	-6.0	-5.3	5.6	-9.2	-2.1	2.9	-1.3	7.2	0.8	2.5
	資金繰り	-8.7	-18.2	-13.1	-13.0	-16.7	-13.1	-26.1	-12.5	-13.0	-26.1	0.0	-17.4	0.0	0.0	16.6	0.0		16.6
	修正値	-8.1	-14.8	-15.5	-13.1	-14.4	-17.4	-23.7	-12.0	-12.6	-20.5	-6.5	-16.2	0.9	-6.4	17.0	-2.2	16.1	20.3
前 年 同 期 比	売上額	0.0		-8.7		-8.4		-8.7		-8.7		4.4		25.0		8.3			
	収 益	-8.7		-17.4		-25.0		-13.1		-26.1		-4.3		4.2		-4.1			
	販売価格	17.4		26.1		41.7		43.5		26.1		39.2		33.3		37.5			
雇 用	残業時間	0.0	-4.5	-4.4	-4.3	-12.5	-4.4	4.4	0.0	0.0	4.3	8.7	-4.3	4.2	0.0	8.3	4.2		0.0
	人手	-4.3	0.0	0.0	0.0	-4.1	-4.4	-17.4	-4.1	-21.7	-17.4	-26.1	-21.7	-25.0	-21.7	-25.0	-25.0		-20.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	13.0	4.5	8.7	4.5	16.7	9.1	21.7	13.0	26.1	17.4	26.1	17.4	29.2	13.0	25.0	16.7		16.7
	借入しない/借入の予定なし(%)	87.0	95.5	91.3	95.5	83.3	90.9	78.3	87.0	73.9	82.6	73.9	82.6	70.8	87.0	75.0	83.3		83.3
	借入難易度	-4.7		-9.1		-8.7		-18.2		-13.1		-9.1		0.0		4.3			
有効回答事業所数		23		23		24		23		23		23		24		24			

中小企業景況調査 転記表 2

令和6年4月～6月期

卸売業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	6年 7-9 月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	4.5	4.5	4.4	4.5	0.0	4.4	4.3	-4.1	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.1	0.0		-4.1
	実施した・予定あり	9.5	9.1	17.4	9.5	20.8	17.4	19.0	20.8	27.3	14.3	18.2	22.7	17.4	18.2	17.4	25.0		18.2	
	事業用土地・建物	-	-	25.0	-	20.0	25.0	25.0	40.0	16.7	33.3	25.0	20.0	25.0	25.0	50.0	33.3		25.0	
	事務機器	50.0	50.0	25.0	50.0	60.0	25.0	25.0	40.0	16.7	33.3	25.0	20.0	25.0	25.0	50.0	16.7		50.0	
	車両	-	-	25.0	-	60.0	25.0	75.0	60.0	66.7	66.7	75.0	60.0	50.0	75.0	75.0	33.3		25.0	
		50.0	-	25.0	50.0	20.0	50.0	75.0	40.0	50.0	100.0	75.0	80.0	75.0	75.0	25.0	33.3		50.0	
		50.0	100.0	25.0	100.0	20.0	-	50.0	40.0	16.7	33.3	25.0	20.0	50.0	25.0	-	50.0		25.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない・予定なし	90.5	90.9	82.6	90.5	79.2	82.6	81.0	79.2	72.7	85.7	81.8	77.3	82.6	81.8	82.6	75.0		81.8		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	26.1		30.4		12.5		26.1		21.7		17.4		25.0		25.0				
	人手不足	13.0		13.0		4.2		8.7		8.7		13.0		12.5		8.3				
	同業者間の競争の激化	26.1		17.4		12.5		13.0		17.4		13.0		8.3		8.3				
	輸入品との競争の激化	4.3		4.3		4.2		4.3		4.3		4.3		-		8.3				
	流通経路の変化による競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	合理化の不足	-		4.3		4.2		-		4.3		-		-		8.3				
	小口注文・多頻度配送の増加	4.3		8.7		4.2		4.3		-		4.3		-		4.2				
	利幅の縮小	13.0		21.7		12.5		21.7		21.7		26.1		20.8		29.2				
	取扱商品の陳腐化	-		-		4.2		-		-		4.3		4.2		4.2				
	販売商品の不足	4.3		13.0		12.5		8.7		8.7		13.0		16.7		8.3				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		4.2		-		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	17.4		13.0		33.3		34.8		30.4		26.1		29.2		25.0				
	人件費の増加	8.7		13.0		20.8		8.7		4.3		-		4.2		8.3				
	人件費以外の経費の増加	-		-		4.2		4.3		4.3		-		-		4.2				
	取引先の減少	17.4		17.4		12.5		17.4		13.0		4.3		8.3		8.3				
	店舗の狭小・老朽化	4.3		8.7		4.2		8.7		4.3		-		-		4.2				
	代金回収の悪化	-		-		4.2		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		8.7		8.7		8.7		8.3		4.2				
	駐車場の確保難	-		-		-		4.3		4.3		4.3		4.2		-				
	天候の不順	-		-		4.2		-		4.3		-		-		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
	為替レートの変動	4.3		8.7		-		8.7		17.4		13.0		12.5		4.2				
	大手企業・工場の縮小・撤退	4.3		4.3		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	26.1		21.7		25.0		17.4		21.7		30.4		29.2		16.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	52.2		47.8		50.0		47.8		47.8		39.1		41.7		33.3				
	経費を節減する	21.7		17.4		20.8		30.4		30.4		21.7		12.5		20.8				
	品揃えを充実する	-		8.7		4.2		26.1		13.0		17.4		12.5		16.7				
	情報力を強化する	8.7		17.4		8.3		13.0		21.7		17.4		16.7		20.8				
	新しい事業を始める	4.3		4.3		4.2		8.7		8.7		-		4.2		-				
	提携先を見つける	-		-		-		-		-		-		-		-				
	機械化を推進する	4.3		4.3		8.3		-		-		-		4.2		-				
	人材を確保する	17.4		17.4		16.7		8.7		21.7		17.4		20.8		20.8				
	パート化を図る	4.3		8.7		8.3		4.3		4.3		4.3		4.2		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		4.3		4.2		12.5				
	流通経路の見直しをする	-		4.3		-		-		-		4.3		8.3		4.2				
	取引先を支援する	4.3		4.3		4.2		4.3		4.3		4.3		4.2		4.2				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		4.2		4.3		4.3		4.3		-		-				
	労働条件を改善する	-		4.3		4.2		4.3		4.3		-		-		4.2				
	不動産の有効活用を図る	4.3		-		4.2		4.3		4.3		-		-		-				
	その他	-		-		-		4.3		-		-		-		-				
特になし	30.4		26.1		33.3		21.7		26.1		34.8		33.3		25.0					
有効回答事業所数	23		23		24		23		23		23		24		24					

中小企業景況調査 転記表 1

令和6年4月～6月期

小売業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	6年 7-9 月期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業 況	良 い	2.2	4.3	-	2.2	-	-	4.7	-	4.9	-	-	5.0	-	-	-	2.6	-	
	普 通	71.7	74.4	76.1	71.1	72.3	78.3	67.4	74.5	70.7	76.7	76.7	75.0	79.5	78.6	69.4	76.3	67.6	
	悪 い	26.1	21.3	23.9	26.7	27.7	21.7	27.9	25.5	24.4	23.3	23.3	20.0	20.5	21.4	30.6	21.1	32.4	
	D・I	-23.9	-17.0	-23.9	-24.5	-27.7	-21.7	-23.2	-25.5	-19.5	-23.3	-23.3	-15.0	-20.5	-21.4	-30.6	-18.5	-32.4	
	修正値	-22.9	-19.0	-23.3	-21.7	-26.4	-20.9	-23.3	-25.1	-18.9	-24.1	-23.2	-12.5	-20.6	-21.2	-28.8	-20.0	-8.2	-30.8
	傾向値	-29.9		-26.5		-24.4		-24.2		-24.1		-23.5		-22.5		-22.6			
売 上 額	増 加	2.2	4.3	-	-	-	-	2.3	2.1	2.4	4.7	4.7	2.4	5.1	4.7	2.8	5.1	2.8	
	変 ら ず	73.9	78.7	82.6	73.9	83.0	87.0	74.4	85.1	78.1	76.7	76.7	80.5	82.1	79.0	72.2	84.6	77.8	
	減 少	23.9	17.0	17.4	26.1	17.0	13.0	23.3	12.8	19.5	18.6	18.6	17.1	12.8	16.3	25.0	10.3	19.4	
	D・I	-21.7	-12.7	-17.4	-26.1	-17.0	-13.0	-21.0	-10.7	-17.1	-13.9	-13.9	-14.7	-7.7	-11.6	-22.2	-5.2	-16.6	
	修正値	-20.5	-13.3	-16.6	-25.3	-17.7	-12.7	-20.7	-12.5	-14.8	-13.0	-13.3	-10.8	-10.1	-11.3	-20.3	-9.5	-10.2	-15.6
	傾向値	-27.0		-22.2		-19.0		-18.5		-18.7		-17.7		-16.1		-15.1			
収 益	増 加	2.2	4.3	-	-	-	-	2.3	2.1	2.4	2.3	2.3	-	2.6	2.3	5.6	2.6	5.6	
	変 ら ず	78.2	82.9	82.6	78.3	83.0	82.6	76.8	80.9	73.2	76.8	76.8	80.5	79.5	79.1	66.6	84.6	72.2	
	減 少	19.6	12.8	17.4	21.7	17.0	17.4	20.9	17.0	24.4	20.9	20.9	19.5	17.9	18.6	27.8	12.8	22.2	
	D・I	-17.4	-8.5	-17.4	-21.7	-17.0	-17.4	-18.6	-14.9	-22.0	-18.6	-18.6	-19.5	-15.3	-16.3	-22.2	-10.2	-16.6	
	修正値	-17.6	-8.9	-16.1	-21.9	-16.8	-16.3	-18.0	-15.6	-20.2	-17.0	-17.7	-16.6	-15.9	-15.6	-21.7	-13.6	-5.8	-16.1
	傾向値	-24.9		-19.9		-16.6		-16.6		-18.2		-18.9		-18.8		-19.1			
価 格 動 向	販売価格	4.4	-2.1	0.0	-2.2	8.5	2.2	13.9	10.6	19.5	9.3	11.6	7.3	15.4	7.0	22.2	10.3	19.4	
	修正値	5.3	-0.8	0.7	-0.9	5.3	2.0	13.1	6.4	19.1	11.0	12.6	9.0	11.9	7.4	20.2	5.6	8.3	18.2
	傾向値	0.0		1.9		3.0		5.2		8.6		11.9		14.2		16.1			
	仕入価格	13.1	8.5	19.6	17.4	23.4	21.8	27.9	21.3	24.4	20.9	25.5	12.2	33.4	18.6	36.1	20.5	33.3	
	修正値	14.8	9.8	17.8	18.3	19.2	19.3	26.9	17.5	25.4	23.1	23.9	13.7	27.8	16.5	34.2	16.1	6.4	31.8
	傾向値	5.3		8.9		13.5		18.6		22.4		24.6		26.6		28.8			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在庫数量	2.2	-2.1	-2.2	2.2	0.0	-4.3	0.0	0.0	-7.3	0.0	-7.0	-7.3	-5.1	-7.0	-5.6	-7.7	-5.6	
	修正値	3.7	-1.7	-2.5	2.8	-0.6	-3.3	0.3	-1.3	-4.7	1.1	-6.4	-5.5	-5.9	-5.2	-5.9	-8.7	0.0	-6.1
	資金繰り	-8.7	-8.5	-10.9	-13.0	-8.5	-10.9	-4.7	-8.5	-9.8	-4.7	-7.1	-9.8	-5.1	-7.1	-11.1	-7.7	-11.1	
修正値	-6.1	-6.4	-12.0	-10.6	-10.8	-10.7	-4.0	-11.9	-5.5	-3.3	-7.1	-6.0	-8.0	-6.0	-10.2	-11.3	-2.2	-10.6	
前 年 同 期 比	売上額	-19.6		-15.2		-12.7		-13.9		-14.6		-4.6		-5.2		-13.9			
	収 益	-13.1		-15.2		-17.0		-16.2		-12.2		-11.6		-5.2		-19.4			
	販売価格	0.0		0.0		2.1		18.6		21.9		16.6		17.9		25.0			
雇 用	残業時間	-4.3	2.1	-2.2	-6.5	-2.1	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3	-2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	
	人手	-2.2	-2.1	-4.3	-2.2	-4.3	-4.3	-7.0	-4.3	-4.9	-7.0	-7.0	-4.9	-10.3	-7.0	-8.3	-7.7	-5.6	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	6.5	2.1	2.2	0.0	2.2	4.3	7.0	0.0	4.9	2.3	7.0	2.4	10.3	2.3	8.3	5.1	2.8	
	借入しない/借入の予定なし(%)	93.5	97.9	97.8	100.0	97.8	95.7	93.0	100.0	95.1	97.7	93.0	97.6	89.7	97.7	91.7	94.9	97.2	
	借入難易度	-11.9		-14.0		-19.0		-10.2		-8.3		-7.7		-5.9		-9.4			
有効回答事業所数	46		46		47		43		41		43		39		36				

中小企業景況調査 転記表 2

令和6年4月～6月期

小売業

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	6年 7-9 月期	
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.1	-2.2	-4.3	-2.1	-2.2	-4.3	-2.3	-2.2	-4.9	-2.3	-4.7	-2.4	-5.1	-2.3	-2.8	-5.1			-2.8	
	実施した・予定あり	0.0	0.0	4.4	4.4	6.5	6.7	2.4	4.3	2.5	2.4	2.3	2.5	5.1	2.3	5.7	2.6			5.9	
	事業用土地・建物	-	-	50.0	-	33.3	33.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-			50.0	
	事務機器	-	-	-	-	66.7	33.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	車両	-	-	-	50.0	66.7	33.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	その他	-	-	50.0	50.0	33.3	33.3	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0			50.0	
	実施しない・予定なし	100.0	100.0	95.6	95.6	93.5	93.3	97.6	95.7	97.5	97.6	97.7	97.5	94.9	97.7	94.3	97.4			94.1	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	28.3		43.5		36.2		37.2		31.7		32.6		25.6		36.1					
	人手不足	2.2		-		2.1		2.3		7.3		7.0		5.1		2.8					
	同業者間の競争の激化	13.0		19.6		21.3		18.6		22.0		18.6		20.5		16.7					
	大型店との競争の激化	15.2		13.0		8.5		4.7		7.3		11.6		12.8		13.9					
	輸入製品との競争の激化	-		-		2.1		-		-		2.3		-		-					
	利幅の縮小	8.7		4.3		8.5		14.0		12.2		16.3		10.3		16.7					
	取扱商品の陳腐化	2.2		-		2.1		-		-		-		-		-					
	販売商品の不足	4.3		6.5		4.3		7.0		2.4		2.3		2.6		2.8					
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		2.8					
	仕入先からの値上げ要請	23.9		17.4		27.7		27.9		29.3		27.9		25.6		33.3					
	人件費の増加	2.2		2.2		4.3		2.3		2.4		2.3		5.1		11.1					
	人件費以外の経費の増加	-		2.2		2.1		2.3		2.4		2.3		2.6		2.8					
	取引先の減少	10.9		6.5		4.3		2.3		2.4		2.3		-		-					
	商圏人口の減少	4.3		4.3		4.3		2.3		-		-		-		-					
	商店街の集客力の低下	13.0		10.9		6.4		2.3		4.9		4.7		7.7		5.6					
	店舗の狭小・老朽化	2.2		-		-		-		-		-		-		-					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	4.3		4.3		-		-		-		-		-		-					
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
	その他	-		-		-		2.3		-		-		-		-					
問題なし	34.8		34.8		34.0		37.2		41.5		39.5		38.5		30.6						
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	23.9		21.7		23.4		23.3		19.5		20.9		20.5		22.2					
	経費を削減する	19.6		30.4		29.8		30.2		31.7		34.9		35.9		27.8					
	宣伝・広報を強化する	13.0		15.2		14.9		11.6		7.3		7.0		10.3		16.7					
	新しい事業を始める	4.3		2.2		2.1		2.3		2.4		2.3		2.6		-					
	店舗・設備を改装する	4.3		6.5		6.4		2.3		2.4		2.3		-		2.8					
	仕入先を開拓・選別する	4.3		2.2		4.3		2.3		4.9		4.7		7.7		5.6					
	営業時間を延長する	2.2		4.3		4.3		2.3		2.4		2.3		-		2.8					
	売れ筋商品を取り扱う	10.9		15.2		12.8		20.9		19.5		18.6		12.8		19.4					
	商店街事業を活性化させる	17.4		15.2		14.9		11.6		7.3		9.3		10.3		11.1					
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		2.8					
	人材を確保する	2.2		2.2		2.1		4.7		7.3		7.0		2.6		5.6					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	2.2		2.2		2.1		2.3		2.4		-		-		-					
	輸入品の取扱いを増やす	2.2		-		2.1		2.3		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		-		2.1		-		-		-		-		-					
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
	特になし	43.5		37.0		34.0		39.5		46.3		46.5		46.2		44.4					
有効回答事業所数	46		46		47		43		41		43		39		36						

中小企業景況調査 転記表 1

令和6年4月～6月期

サービス業

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	6年 7-9 月期
			7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	5.6	2.7	-	5.7	-	-	2.9	-	3.0	5.9	8.8	3.0	3.0	5.9	9.4	3.0		6.3	
	普 通	69.4	78.4	72.7	71.4	69.7	72.7	73.6	66.7	72.8	70.6	70.6	72.8	75.8	73.5	68.7	75.8		71.8	
	悪 い	25.0	18.9	27.3	22.9	30.3	27.3	23.5	33.3	24.2	23.5	20.6	24.2	21.2	20.6	21.9	21.2		21.9	
	D・I	-19.4	-16.2	-27.3	-17.2	-30.3	-27.3	-20.6	-33.3	-21.2	-17.6	-11.8	-21.2	-18.2	-14.7	-12.5	-18.2		-15.6	
	修 正 値	-20.3	-18.3	-26.0	-17.6	-28.7	-25.1	-19.6	-31.6	-23.1	-20.7	-12.0	-20.9	-16.3	-13.0	-10.9	-16.3	5.4	-17.9	
	傾 向 値	-32.6		-26.8		-24.1		-24.2		-24.6		-22.9		-19.5		-16.9				
売 上 額	増 加	8.3	5.4	3.0	5.6	9.1	3.0	8.8	6.1	6.1	5.9	8.8	3.0	6.1	5.9	12.5	6.1		6.3	
	変 ら ず	66.7	78.4	78.8	72.2	66.7	78.8	70.6	72.7	69.7	73.5	64.7	78.8	69.7	70.6	68.7	66.6		71.8	
	減 少	25.0	16.2	18.2	22.2	24.2	18.2	20.6	21.2	24.2	20.6	26.5	18.2	24.2	23.5	18.8	27.3		21.9	
	D・I	-16.7	-10.8	-15.2	-16.6	-15.1	-15.2	-11.8	-15.1	-18.1	-14.7	-17.7	-15.2	-18.1	-17.6	-6.3	-21.2		-15.6	
	修 正 値	-18.7	-10.0	-16.0	-12.5	-17.4	-19.0	-6.8	-16.1	-17.7	-13.0	-16.7	-9.1	-18.3	-20.5	-3.3	-20.5	15.0	-13.3	
	傾 向 値	-27.5		-22.5		-17.5		-14.9		-14.9		-15.4		-16.1		-15.7				
収 益	増 加	8.3	2.8	3.0	8.3	3.0	6.1	5.9	3.0	3.0	2.9	8.8	-	3.0	8.8	6.3	3.0		6.3	
	変 ら ず	63.9	83.3	81.8	66.7	75.8	78.7	73.5	78.8	66.7	76.5	58.8	78.8	72.8	64.7	71.8	69.7		68.7	
	減 少	27.8	13.9	15.2	25.0	21.2	15.2	20.6	18.2	30.3	20.6	32.4	21.2	24.2	26.5	21.9	27.3		25.0	
	D・I	-19.5	-11.1	-12.2	-16.7	-18.2	-9.1	-14.7	-15.2	-27.3	-17.7	-23.6	-21.2	-21.2	-17.7	-15.6	-24.3		-18.7	
	修 正 値	-18.1	-9.9	-15.6	-11.9	-21.6	-13.8	-8.6	-17.2	-23.2	-14.4	-25.0	-14.0	-22.7	-21.6	-11.1	-24.4	11.6	-15.7	
	傾 向 値	-25.1		-21.5		-18.2		-16.3		-17.1		-19.5		-21.3		-21.8				
価 格 動 向	料 金 価 格	2.7	2.7	0.0	2.8	12.2	3.0	5.9	12.2	3.1	8.9	14.7	12.1	0.0	14.7	6.3	3.1		0.0	
	〃 修 正 値	2.4	1.5	0.6	3.6	7.5	1.9	8.1	8.9	3.8	8.8	13.6	12.7	-3.0	13.1	8.7	1.1	11.7	1.9	
	〃 傾 向 値	-6.4		-2.7		0.9		4.1		5.3		7.1		7.5		6.0				
	材 料 価 格	22.3	16.2	18.2	19.5	27.2	21.2	32.3	27.2	30.3	35.3	38.3	30.3	21.2	29.5	37.5	21.2		28.2	
	〃 修 正 値	22.4	14.9	16.0	21.6	22.3	18.6	31.1	21.5	31.0	33.4	34.4	31.7	19.5	27.6	36.3	18.0	16.8	26.6	
	〃 傾 向 値	9.6		14.9		18.6		23.0		26.0		29.5		31.3		31.2				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-13.9	-10.8	-6.1	-11.1	-6.1	-6.1	-11.8	-9.1	-12.1	-14.7	-8.8	-9.1	-9.1	-5.9	-15.6	-9.1		-15.6	
	〃 修 正 値	-14.2	-9.1	-8.0	-10.6	-9.4	-9.3	-7.0	-10.0	-10.9	-11.1	-11.5	-7.7	-12.5	-10.6	-10.2	-10.8	2.3	-11.0	
前 年 同 期 比	売 上 額	-5.6		-6.1		-6.1		-11.7		-18.1		-8.8		-18.2		-9.3				
	収 益	-13.9		-12.2		-18.2		-20.6		-27.3		-20.6		-24.2		-15.6				
雇 用	残 業 時 間	-5.6	0.0	3.0	-2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.1	-2.9	0.0	-6.1		0.0	
	人 手	-11.1	-2.7	-12.2	-11.1	-6.1	-6.1	-11.8	-3.1	-9.1	-8.8	-2.9	-3.0	-3.0	-2.9	-3.1	-3.0		-3.1	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	5.6	2.7	9.1	2.8	0.0	0.0	2.9	0.0	6.1	2.9	2.9	6.1	6.1	5.9	9.4	9.1		6.3	
	借入しない/借入の予定なし(%)	94.4	97.3	90.9	97.2	100.0	100.0	97.1	100.0	93.9	97.1	97.1	93.9	93.9	94.1	90.6	90.9		93.7	
	借 入 難 易 度	3.3		6.5		6.7		10.0		7.4		6.7		10.7		0.0				
有効回答事業所数	36		33		33		34		33		34		33		32					

中小企業景況調査 転記表 2

令和6年4月～6月期

サービス業

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		対 前期比	6年 7-9 月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.8	0.0	0.0	-2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	実施した・予定あり	5.7	0.0	3.0	2.9	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	12.1	2.9	6.3	6.1		6.3
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0		-
	機械・設備の新・増設	50.0	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-		50.0
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-	100.0	50.0	-		50.0
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	100.0	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	94.3	100.0	97.0	97.1	97.0	100.0	100.0	100.0	100.0	94.1	94.1	100.0	87.9	97.1	93.7	93.9			93.7
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	22.2		30.3		27.3		17.6		21.2		29.4		24.2		31.3			
人手不足		16.7		12.1		9.1		11.8		6.1		8.8		3.0		9.4				
同業者間の競争の激化		25.0		24.2		24.2		32.4		27.3		26.5		24.2		28.1				
大企業との競争の激化		2.8		3.0		6.1		5.9		9.1		8.8		9.1		6.3				
合理化の不足		-		-		-		2.9		-		-		-		3.1				
利幅の縮小		11.1		-		3.0		5.9		9.1		2.9		3.0		9.4				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		2.9		3.0		3.1				
材料価格の上昇		27.8		21.2		24.2		23.5		21.2		23.5		24.2		34.4				
料金の値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		2.8		-		3.0		2.9		6.1		2.9		6.1		3.1				
人件費以外の経費の増加		2.8		3.0		3.0		5.9		6.1		2.9		3.0		3.1				
技術力の不足		-		-		-		-		-		-		-		3.1				
取引先の減少		2.8		6.1		6.1		8.8		3.0		2.9		-		-				
商圏人口の減少		5.6		6.1		3.0		-		-		-		3.0		3.1				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		3.0		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		2.9		-		-				
その他		-		-		-		-		3.0		-		-		-				
問題なし	38.9		42.4		42.4		35.3		36.4		38.2		42.4		25.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	22.2		21.2		27.3		26.5		27.3		26.5		21.2		25.0				
	経費を節減する	19.4		27.3		33.3		35.3		36.4		35.3		33.3		46.9				
	宣伝・広告を強化する	13.9		15.2		9.1		8.8		9.1		8.8		12.1		18.8				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		3.0		-		-		3.1				
	店舗・設備を改装する	2.8		-		-		-		3.0		2.9		3.0		3.1				
	提携先を見つける	-		-		-		-		-		-		3.0		3.1				
	技術力を強化する	8.3		6.1		6.1		5.9		9.1		5.9		3.0		9.4				
	機械化を推進する	-		3.0		3.0		2.9		-		-		-		-				
	人材を確保する	8.3		6.1		3.0		5.9		3.0		2.9		3.0		-				
	パート化を図る	-		-		-		2.9		3.0		2.9		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	2.8		3.0		3.0		2.9		3.0		5.9		3.0		3.1				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	47.2		45.5		42.4		41.2		39.4		41.2		48.5		31.3					
有効回答事業所数	36		33		33		34		33		34		33		32					

江東区 中小企業の景況

(令和6年度第1四半期 江東区中小企業景況調査報告書)
令和6年4月～6月期

【発行】江東区地域振興部経済課
〒135-8383 東京都江東区東陽 4-11-28
TEL：03（3647）2332 ダイヤルイン

【分析】株式会社 サーベイリサーチセンター
〒116-8581 東京都荒川区西日暮里 2-40-10
TEL：03（3802）6711（代表）

【調査】一般社団法人 東京都信用金庫協会
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-8-1